	28年度		務	事	業振	返り	<u> </u>	<u>-ŀ</u>	(-	平成27年度	実施事業の	の振返り)		
1. 基本情報													WA The terr	
事務事業コード 102010500020101 事務事業	名 広報点	ち聴終	総務	管理	里事	务事》	集					担当部担当課	総務部 秘書広報調	Į.
政策名 7 新たな行政経営	によるまちっ	づくり										担当課長	有馬 博明	
施策名 3 市民と行政によ	る情報の相互	互活月	Ħ									グループ	広報広聴り	ブループ
基本事業名 1 行政情報の共有	Ī					_	_			w 		内線番号	1611	
予算 会計 款 一般会計 2 就 02 総務費						-	事業			単年度のみ 単年度繰返		⊭ и	17 年度	~)
子 芸訂 一般会計 算 款 02 総務費 科 項 01 総務管理費 日 D 05 広報広聴费						+	期間			· 其中及保险 · 期間限定複		Z 11	~ 十反)
日 00 四和四心頁						根拠	処法令・条	:例等		***************************************				· ·
評価区分 簡易評価	評価対象		1涉	マ評価	<u> </u>	関	連計	画						
2. 事務事業の概要・目的・指標	<do></do>													
(1)事務事業の概要(具体的なや ・待合室用新聞代(南日本、朝日、読売														
・秘書広報課コピー代及び消耗品・公用車関係(燃料費、修理代、保険料	s) 計)	H /	, н	/ * / <u>#</u>	11.7									
	17													
										26年度	27/	年度	28年度	29年度
① 活動指標 (事務事業の活動量)								単	位	(実績)	(見込)	+ 及 (実績)	(見込)	(見込)
ア公用車燃料費								ņ	ツル	564	600	519	550	550
								1	<i>N</i>	001		010	000	
1														
<mark>호</mark>														
(2) 事務事業の目的														
② 対象	3 対			n 1.a		+ -1	Lie Land	単	位	26年度		年度	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか)	/ (左記	2(2)对	「家()	クズを	ささを	表す	 信標)		_	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 課内の各種業務														
1														
j														
4 意図	⑤ 成	果指	標					224	<u>,_</u>	26年度	274	 年度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか)	/ (左記)	④意[図の	達成	度を	表す	指標)	早	位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 円滑に実施される														
1														
ウ														
(3) 上位の基本事業 ⑥ 基本事業の意図	⑦基	太惠	(堂/	か _成	里塢	煙				26年度	274	<u> </u>	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記						指標)	単	位	(実績)	(目標)	- (文 (実績)	(目標)	(目標)
ア市政情報を共有する														
1														
_														
o														
3. 事務事業の環境変化・市民意		4. }	事業	書の	の推	移		単	付	26年度		年度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会など) ・ 白 ボタグは ヘルオザ 佐ましま (答の)な							шА			(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
霧島市経営健全化推進計画(第2次/ 平成26 年12 月策定)において、持続	可能な健		_			支 出	出金出金	_		0	0	0	0	
全財政を確立するため歳出削減に関 [・] を全庁的に推進する必要があるとされ	、その中		要し	源口	地	方	遺	_		0	0	0	0	
で、需用費や役務費については常に= 織し、不要不急な物品の購入や電気・			費		そ	の	他	_		0	0	0	0	
識し、不要不急な物品の購入や電気・ 道の浪費等を厳に慎むこことで節減に た、ランニングコスト縮減に資する機器	努め、まの道入等	投		-		役 財	才 源	千	円	961	831	1,082	1,321	820
を検討し、維持管理費の縮減に努める		入量		事	業費			千	円	961	831	1,082	1,321	82
ている。			Ţ											
			-											
		 										-		
		<u> </u>												
5. 平成27年度の実績及び成果	- White day to the house	da lista fato -	× 1.4	E U	h) === .	-12 >	(0)	रार =≜	07.5			Longhydd (m. ha)	le by drug have	- 4
(1)平成27年度の実績(取組) ○新聞等購入費 229,620円	<取組内容を数	メ胆等(により	具体的	ルトニにす					拝度の成果 務事業を円		Cの実績(取組)		収>
○対国寺購入資 229,020円 ○コピー代 220,000円 ○公用車燃料費 73,756円							urr'1	<ノ ゴ 1	生尹	切ず未て口に	н к⊂. КФ1 Ј 9	·かーこい。 (5	· / Co	

1	事務事業コード	010	2010500020	9101 事 彩 事業名	5 広報広耳	患総務管理事務 事	事業	担 当 担 当		総務部 書広報課
6.	振返り く	SEE (CI	heck) >					理	由	
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	ぶついていますか?					
		結びつ	いている							
自		間接的	に結びつい	ている						
的妥		結びつ	いていない							
A目的妥当性	② ·この事	業をな	ぜ市が行われて達成するE	なければならないの ^っ 目的ですか?	ですか?					
	176322 6	妥当で		143 () 70 .		_				
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向トす	る余地(可能	性)はありませんか <i>′</i>	?					
			る余地はか							
			る余地はある							
			る余地はほ							
月有			彡響はありま− ^\			_				
B有効性		影響が								
	の類似の		ヾほとんどない + 毎・音図) ▽		発等)を持つ他の事務事	事業は 類似事業	がねる坦			
	⑤ ありませ	せんか?		.is///2/(1-2) (-a)	たサ/と10 21EO	合の事務	事業名等			
			事業はない							
				が、統合又は連携で						
	- 東 - 東 - 東 - 東 - 東			、統合又は連携できる。 ************************************		各事務事	堂を遂行]	ていくため	に必要最低限の	経費であり、削減
	6 補助金	まなど、交	付先に働きかり	夫することで、事業費を けて、市の負担を削減で	きませんか?	できない。	K C / 2 1 0	, (1 (120)	(CA XXXXXX	正異 (6)八 [[][]
	•	削減で	きない							
C効率性		削減で				すがになっ	7 n+ 88)	- 本子コ.12-1-	とってい ハエ目	11 四 4 叶田 一 2 二
半性	(7) か?			ますることで、人件費(人件費を削減できませ	延べ業務時間)を削減でる	きません。一手務に係るっているこ	とから削減	常定がか。 できない。	主であり、必要最々	区限(4日) [21]
	1000		きない	八川貝を削減くとなど	1013					
		削減で								
1	⑧ 事務事	業の内	容が一部の	受益者に偏っていませ	せんか?					
D公平性	\$12.5	_	公正である	:が確保されています	7) 'P	_				
性			************************************							
7	1 少部 価 針			tion - Plan)>(知嫌な中)				前年度の改革改善の	方向性
<i>/</i> •	次計	* \'		lion — Pian//	和 解 次 足 /		«		継続	>
)事務事業 <i>0</i> 善の方向性	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
ا ب			0	0	 					
革)平成28年度 改善の内容 り組むべき		きないないた を行う。	こめ後からコピーを探	けた関係する記事でな さすのに時間を要してい 社のデータベースシス	ることから、コピー村	幾でスキャ	ンして記事		
向作)平成29年月 生 本的な取組)	(引き続き、讃	限内の各種事務事業	を円滑に遂行するため	に適切な事務の執	行を行う。			
8.	2次評価結	果(担	当部長評	西)		Ī	平価者	部局		
)事務事業 <i>0</i> 善方向性	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
(2))総 評									

事務事業 0102010500020101 事	, 尹 / / / / / / / / / / / / / / / / / / 	担当部	総務部
コード 1002010500020101 事		担当課	秘書広報課

9. =	기자	-の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	画州	0	0	
2	給		0	0	
3		員手当等	0	0	
4	共		0	0	
5	災		0	0	
7	賃		0	0	
8	報		0	13	
9	旅		0	0	
10	<u>交</u>		0	0	011
11	需		760	811	811
		消耗品費	645	642	642
		燃料費	74	100	100
		食 糧 費 印刷製本費	0	25	25
		光 熱 水 費	0	25	
		修繕料	24	40	40
		財材料費	0	0	40
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役		11	15	15
'-	·~	通信運搬費	0	0	10
		広 告 料	0	0	
		手 数 料	0	0	
		保 険 料	11	15	15
13	委		0	0	
14	使	用料及び賃借料	0	0	
15	エ	事請負費	0	0	
16	原	材 料 費	0	0	
17		有財産購入費	0	0	
18	備	品購入費	311	482	
19		旦金補助及び交付金	0	0	
20	扶		0	0	
21	貸		0	0	
22		賞補填及び賠償金	0	0	
23		量金利子及び割引料	0	0	
24		資及び出資金	0	0	
25	積字		0	0	
26	寄		0	0	
27	<u>公</u> 繰		0	0	
28	計	山 亚	1,082	1,321	826
-		国庫支出金	1,082	1,321	820
	特点	県支出金	0	0	
財源	特定財源	地方債	0	0	
財源内訳	源	その他	0	0	
訳	<u> </u>	般財源	1,082	1,321	826
		計	1,082	1,321	826
		PΙ	1,002	1,021	820

831
0
0
0
0
0
0
0
0
0
311
1,142

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳									
区分	名称	金額							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
	合 計	0							

. 基本情報												+ㅁ 의/ ☆#	\$/A ₹/er ±rr	
事務事業コード	0102010106010101	事務事業名	名 市政县	ウガオ	生者	影事務						担当部 担当課	総務部 秘書広報制	E.
 	06 共生	・協働のまち	づくり									<u>担当际</u> 担当課長	有馬 博明	
施策名	01 市民	参加によるま	ちづくりの	推進								<u>=ーボバス</u> グループ	秘書グルー	
本事業名		づくりに関する	る意識の配	譲成								内線番号	1211	
子 会計	一般会計	· 弗					事業期間			単年度のみ単年度繰過		F	1110 左座	-)
予算 類 項 日	02 総務)					期間			期間限定物		ż	H19 年度·)
		管理費					根拠法令·条			市民表彰に				
評価区分	標準	評価	価対象		1₹	欠評価	関連計	画						
. 事務事業	の概要・目	的•指標	<do></do>											
(1) 事務事 本市の行政、														
その功績を讃 業務手順(対	える。 そりえ象者の推薦	こにより、川月 存依頼、対象者	での選考、	案内	>0)	思戚の職成 (事務、表彰	状等作成	t、会場	}準	備、本番)				
① 活動指標	(事務事業	さの活動量)						単位	<u>ե</u>	26年度		丰度	28年度	29年度
		111000						1 1		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
表彰式開催	回数							□		1	1	1	1	1
•														
ל														
(2) 事務事	生の日的								_					
2) 対象	KAN 11 11 1		③ 対	象指	標				.	26年度	27年	 F度	28年度	29年度
(誰、何を対象	きにしている	うのか)	(左言	記②対	象	の大きさを表	きす指標)	単位	Ī	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
市政功労者			対象者数					人・団	体	103	100	208	200	100
<u>'</u>														
4) 意図 (のものまし)	1 = 1 \ m d \	. \	⑤成			、本書曲もま	: ~}- +{\c\file=\	単位	立	26年度		F度 _(実績)	28年度	29年度
(②対象をどう	U/2V 107/3					達成度を表			/	(実績)	(目標)	(2.100)	(目標)	(目標)
表彰される			の个放衣具	少有 数((+):	成19年度から	の合計)	人・団	14	934	1,034	1,142	1,342	1,442
•														
,														
3) 上位の	基本事業													
基本事業	の意図		⑦基	本事	業	の成果指	票	単位	Ļ	26年度	27年	丰度	28年度	29年度
(さらにどのよう	な成果に結	びつくのか)	(左記	[6]意	図の	達成度を表	きす指標)	早卫	1	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
まちづくり活!	動に関心を持	寺つ	まちづくり活	舌動に	参加	している市民	の割合	%		69.1	73.0	68.2	74.0	75.0
									\dashv					
7														
. 事務事業				4. 1	T.	美費の推移	,	単位	7	26年度	27年		28年度	29年度
		市民や議会などから								(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
霧島市として	継承する方	れていた表彰 i法を検討し、					支出金		_	0	0	0	0	(
度に規則を制	川定して実力	値している。			事業費	源場	出金 方 債	_		0	0	0	0	(
					費	内心	の他	_	_	0	0	0	0	(
							財源	_	_	430	490	808	1,007	1,007
				投 入 量		事業費		千円	_	430	490	808	1,007	1,007
				# -										, ,
					ł			_	_					

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

2) 平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

功績部門(15名)、永年勤続部門(78名)、成績優秀部門(95名)、特別表 彰(16名)、感謝状(4名) 計208名

本市の市制施行日を記念し、行政・教育・文化等様々な分野から功績の あった市民を表彰し、その功績をたたえた。その功績を広報誌やホーム ページを通じて広く市民に周知することにより、市民のまちづくりへの意 識の醸成を図ることができた。

Į.	事務	事業 -ド	0102010106010		事務	市政功	功労者表	彰事務	担担	当当	部課		務部 広報課
6.	振返	₹り <s< th=""><th>EE(Check)></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>且由</th><th></th><th></th></s<>	EE(Check)>								且由		
	1	この事	務事業の目的は、基	本事業の意図に	に結びついて	ていますか?	市成	政功労者を表彰 [*] が図られるため、	するこ。 市政の	とによ)発展	り、市や公	民のまちづく 益の増進に結	りへの意識の醸 がついている。
		•	結びついている										
自			間接的に結びつい	ている									
的妥			結びついていない										
A目的妥当性	2		業をなぜ市が行わた 投入して達成するE		いのですか′	?		i政の発展に功労に 妥当である。	にあっ	た方々	やを表	長彰することは	、市の責務であ
_		17L3L €	妥当である	11100975			7.	× 1 (0) 00					
			見直す必要がある										
	3	成果が	向上する余地(可能	性)はありません	んか?		公彰向	:平性を保つために 者の数を意図的に 上余地はほとんと	こ被表こ増や	彰者に	の基注 :は適 考える	準を設けている i当でないと考 5.	ることから、被表 える。そのため
			向上する余地はかれ	なりある							•	- 0	
			向上する余地はある	る程度ある									
		_	向上する余地はほん	とんどない		1.4				No. 10 P. N			
B	④ 廃止・休止の影響はありませんか?							「民の市政への関。 。	心が鴻	すれ、F	〒とし	ての連帯感を	弱めることにな
B有効性			影響がある										
性			影響がほとんどない	`									
	⑤	類似のありませ	目的(対象・意図)又 :んか?	は形態(イベント	・や啓発等)を	持つ他の事務事	業は	類似事業がある場 合の事務事業名等					
		•	類似の事業はない										
			類似の事業はある	が、統合又は連	携できない								
			類似の事業があり、	統合又は連携	できる								
	6	·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をエなど、交付先に働きかり	夫することで、事ま けて、市の負担を	業費を削減で 削減できません	きませんか? んか?	被事	表彰者への賞状業を行っており、	・額縁 削減は	・袋・言 は困難	己念品である	品など、必要最 る。	小限の経費で
			削減できない										
C効率性			削減できる		t all after land				1 / 80 - 1 00				
率性	7	か?	業の手段(やり方)をエ			務時間)を削減でき	ません	在の業務時間に ので、削減は困難	ついて である	ば、北 る。	公安乖	せい限の時間	で対応できてい
		・職員以	<mark>外の対応や委託により</mark> 削減できない	人件質を削減でき	きませんか?								
			削減できる										
D	8	事務事	業の内容が一部の受益者負担の公平性	受益者に偏って! が確保されて!	いませんかっ	?		被表彰者の基準を設けることで公平性を確保している。 市が表彰するものであり、受益者負担を求めるものではない。					
公平		•	公平・公正である										
性			見直す必要がある										
7.	1次	評価結:	果 <plan(act< th=""><th>ion — Plan</th><th>) > (組織)</th><th>央定)</th><th></th><th colspan="6">【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続 ≫</th></plan(act<>	ion — Plan) > (組織)	央定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続 ≫					
		务事業σ)改革 継続	やり方改割	善	事業拡充	連	携	統領	今		休止	廃止
改計	雪0),	方向性	0										
革	り 善く	成28年度 の内容 lむべき	潜在候補者	の費用、業務時名簿等のデータ	特間で事業を タベース化に	を実施しているが、 に向けた検討を引	、表彰対勢 き続き行	象者の確認作業等 う。	ジがス ♪	ムーズ	に行;	えるように、過	去の表彰歴や
向作	生	成29年度 な取組)	の醸成が図	についても市制 られるように、基	施行日を記 準に沿って	₿念し、さまざまな 公平性を確保し	かけいられています。 分野から実施	功績のあった市民 値する。	を表章	彰する	ことに	より、市民一	体となった意識
8	2 /v	評価結:	果(担当部長評値	新)				評価者	部月	計	Ξ		
		多事業の	% ⊯ ≰ ≛	やり方改著	盖	事業拡充	油	携	統領			休止	廃止
		労事業の 向性	以半	(- 7/1 UX =		T 不 I/A / L	Æ	.125	ין טעקי				
(2))総	評											

事務事業	0102010106010101	事 務事業名	市政功	———————————— 功労者表彰事務	担当部	総務部					
7-1-	争未有			担当課	秘書広報課						
9. コストの	9. コストの推移										
	(単位:壬田)	亚成274	宇宙 (油質)	亚成28年度 (当知予管)	, 5	成20年度(計画)					

9. =	다	の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報		0	0	
2	給		0	0	
3		員手当等	0	0	
4	共		0	0	
5		害補償費	0	0	
7	賃		0	0	
8	報		684	806	806
9	旅		0	0	
10	交		0	0	100
11	需	用 費消 耗 品 費	118 95	189	189
		燃料費	95	149	149
		食糧費	0	0	
		印刷製本費	23	40	40
		光熱水費	0	0	01
		修繕料	0	0	
		賄材料費	0	0	
		飼料費	0	0	
		医薬材料費	0	0	
12	役		6	12	12
		通信運搬費	6	12	12
		広 告 料	0	0	
		手 数 料	0	0	
		保 険 料	0	0	
13	委	託 料	0	0	
14		用料及び賃借料	0	0	
15		事請負費	0	0	
16	原		0	0	
17		有財産購入費	0	0	
18		品購入費	0	0	
19		旦金補助及び交付金	0	0	
20	<u>扶</u> 貸		0	0	
22		10 <u>亚</u> 関補填及び賠償金	0	0	
23		受	0	0	
		資及び出資金	0	0	
		立 金	0	0	
26	寄		0	0	
27	公		0	0	
28	繰		0	0	
	計		808	1,007	1,007
		国庫支出金	0	0	
日士		県 支 出 金	0	0	
源	財源	地 方 債	0	0	
財源内訳	源	その他	0	0	
司	_	般 財源	808	1,007	1,007
		計	808	1,007	1,007
_	_			本社中以海中部	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

当初予算	490
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	321
予算合計	811

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定射源内訳									
区分	名称	金額							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
	合 計	0							

				平成2	28年度	事務事業振	返りシート	- (3	平成27年度	実施事業	美の振返り)				
1. 基本 事務事 コー	業	01020101	07020202	事務事業	名 交際費	と際費執行事務担当部 総務部担当課 秘書広報課									
政策:	名	07 02	信頼	な行政経営(される行政経	E営の推進						担当課長グループ	有馬 博明 秘書グルー			
基本事 予 算 科 目	基本事業名 02 効果的で効率的な組織・機構、業務の構築 内線番号 1211 予算料目 会計									~)					
<mark>2. 事務</mark> (1) 事	評価区分 簡易評価 評価対象 1次評価 関連計画 2. 事務事業の概要・目的・指標 <do> (1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)</do>														
市長か行 (平成21 ⁴	「政教行 手から)	丁上、 適用)	めるい	は、中の利ながき、範囲及	idのにめに び額を必要	、市を代表して外部 発最小限度に執行す	との父際・父 る。また、執	渉どす 行状況	るために要	する経質	じめる! 父除質 ムページで公	」を、父除賃 開する。	文田基準		
A = 4	. +12.45	/ - -	6- 	の江動具)				当八六	26年度	2	7年度	28年度	29年度		

a	江動作権 (東敦東央の江新見)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	交際費の執行件数		件	65	65	58	65	65
1								
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的						<u>'</u>	
) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27^左 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	行政執行上支出を必要とする者							
1	市の利益のために支出を必要とする者							
ゥ								
4	意図	⑤ 成果指標	単位	26年度	27年	丰度	28年度	29年度
((②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	半世	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	行政執行に寄与する							
1	市に利益をもたらす							
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
6	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27年	F度 -	28年度	29年度
(2	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	+12	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	スリム化が図られる							
1	効果的、効率的な行政サービスを提供 できる							
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 住改正や事業を取り者く環境変化、市民や議会などからの意見等) 交際費はその使途が特に市民の疑惑を受けや すい経費であるので、支出の範囲や額について は必要最小限度にとどめることや適切な情報公 開が求められている。

4	4. 事業費の推移			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度			
4.						中山	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)	
			玉	庫3	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	677	1,000	677	1,000	1,000
量		哥	業	費			千円	677	1,000	677	1,000	1,000

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

| 会費 | 10件 89,000円 | 慶祝 26件 317,700円 | 懇談 1件 13,936円 | 微励 0件 日第 16件 222,800円 | その他 | 5件 34,000円 | 計 58件 677,436円

交際費支出基準に基づき、市長が行政執行上、あるいは、市の利益のために市を代表して外部との交際・交渉をする際に、必要最小限度の範囲及び額でに執行できた。また、執行状況についても1か月単位で市の広報誌やホームページに掲載した。

1	事務事業コード	010	2010107020)202 事 務 事業名		際費執行事務	担			務部 広報課
6.	振返り <8	SEE (CI	heck)>					理由	1	
	① この事	務事業の	の目的は、基	本事業の意図に結び	がついていますか?					
		結びつ	いている							
鼠		間接的	に結びつい	ている						
A目的妥当性			いていない							
醒	② · この事 · 税金を	事業をな を投入し	ぜ市が行われて達成するE	なければならないので 目的ですか?	ぎすか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	向上す	る余地(可能	性)はありませんか?	•					
		向上す	る余地はかる	なりある						
		向上す	る余地はあ	る程度ある						
		向上す	る余地はほ	とんどない						
물	④ 廃止・位	木止の景	/響はありま ⁻	せんか?						
B有効性		影響が	ぶ る							
1.1			ほとんどない			E 414.1				
	⑤ 類似の	目的(対	対象・意図)又	.は形態(イベントや啓奏	き等)を持つ他の事務等	事業は 類似事業 合の事務	がある場 事業名等			
		類似の	事業はない							
				が、統合又は連携で						
	- 東教東			. 統合又は連携できる		支 出 其 淮	に其づいた心	(亜島小陽の	支出であり、削	減け困難であ
	6 補助金	まめまた。交	付先に働きかり	夫することで、事業費を けて、市の負担を削減で	きませんか?	る。	12 A 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	· 女双行 · 内以 ·)	AH (W/A FI)	PATA ELLAND
	-		きない							
C効率性	- 本 水 市	削減で		++7-1 1 (4) - 1 (4)	江 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	****・現在の業	を時間につい	ハアけ 最小『	限の時間で対応	できているの
性	(7) か?			.大することで、人件質() 人件費を削減できません	延べ業務時間)を削減でき んか?	で、削減に	は困難である。	(13、双/11)	3C 0 2 H 1 F1 C X1 / L	1, (5, (1, 2))
	-	削減で	きない							
		削減で	きる							
Ď	8 事務事また、	業の内 受益者負	容が一部の登担の公平性	受益者に偏っていまt が確保されています	±んか? か?					
D公平性		公平・	公正である							
性		見直す	必要がある							
7.	1次評価結	果 <	PLAN (Act	tion - Plan)>(組織決定)		«	【参考】前年	度の改革改善の方 継続	向性 ≫
(1))事務事業0	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	糸	 充合	休止	廃止
	善の方向性		0							
			合併による行 利益のため	」 「政規模の拡大ととも に交際費を支出する	L 市長等が出席する に、市長等が出席する 必要があるのかを十分	る会議・行事等の件 に検討の上、交際	数も増えてい ・費支出基準に	いることから、行 に基づき適切	┗ 行政執行上、あ □に執行する。	るいは、市の
)平成28年月 改善の内容	度の改	7	. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- L CZ)	7,117, 20	
	り組むべき	課題)								
			場合は、交換	についても、市長が行 祭費支出基準に基づ	亍政執行上、あるいは き、必要最小限度の匍	、市の利益のために 色囲及び額で執行	こ、市を代表し する。また、執	して外部との? 【行状況を市の	交際・交渉をす の広報誌やホー	る必要がある -ムページで公
(3) 向f)平成29年度 生	度の方	開する。							
具任	本的な取組))								
8.	2次評価結	果(担	当部長評価	西)			評価者	部局		
)事務事業の	D改革	継続	やり方改善	事業拡充	 連携	糸		休止	廃止
改善	善方向性									
(2))総 評									
(2.	/ INC T									

	事務事業 0102010107020202 事務 寮				祭費執行事務	担当部 担当課	総務部 秘書広報課
9. =	コストの)推移					
		(単位:千円)	平成27年	F度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平	成29年度 (計画)
1	報	州画		0		0	
2	給	料		0		0	
3	職」	員手当等		0		0	
4	共	済 費		0		0	
5	災	害補償費		0		0	
7	賃	金		0		0	
8	報	償 費		0		0	
9	旅	費		0		0	
10	交	際費		677	1	,000	1,000
11	需	用 費		0		0	0
	洋	月 耗 品 費		0		0	
	熄	太 料 費		0		0	
	1			0		0	
	E	口刷 製 本 費		0		0	
	커			0		0	
	俏			0		0	
	Ħ			0		0	
	愈	引料費		0		0	

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

677

677

	計	
平成	27年度補正・流用划	況

一般財源

医薬材料費

通信運搬費

広 告 料

手 数 料

保 険 料

12 役 務 費

13 委 託 料

14 使用料及び賃借料

15 エ 事 請 負 費

16 原 材 料 費

17 公有財産購入費

18 備品購入費

19 負担金補助及び交付金

20 扶 助 費

22 補償補填及び賠償金

付

償還金利子及び割引料

投資及び出資金

立

附

出

特 国庫支出金 県 支 出 金 財 地 方 債 そ の ::

金

金

費

金

21 貸

24

26 寄

財源内訳

25 積

28 繰

27 公 課

計

当初予算	1,000
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	1,000

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

ではった在林中別海市記

平成27年度特定財源内訳							
区分	名称	金額					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
		0					
	合 計	0					

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0 0

0

0

0

0

0 1,000

0

0

0

0

1,000

1,000

0

1,000

1,000

1,000

事務事業 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	まちづく 推進	(9	巻務					担当部 担当課	総務部 秘書広報調	Я
政策名 07 新たな行政経営による 施策名 02 信頼される行政経営の 基本事業名 02 効果的で効率的な組織 予算 会計 一般会計 科項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価交	まちづく 推進	(9						扣当理	秘書広報説	
施策名 02 信頼される行政経営の 基本事業名 02 効果的で効率的な組織 予算 款 02 総務費 科目 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価交	推進						-	353K 33課長		
基本事業名 02 効果的で効率的な組織 予算 款 02 総務費 科目 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価交		3 ₩ 3⁄4						<u> 旦ヨ誄長</u> グループ	有馬 博明 秘書グルー	
会計 一般会計 款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価交		、耒份	の構築					フルーフ 内線番号	1211	
目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価区				± **		単年度のみ		У 420 ра		
目 01 一般管理費 評価区分 簡易評価 評価区				事業期間		単年度繰返	1 (開始年度	Ę H	19 年度	~)
評価区分 簡易評価 評価文					_	期間限定複	夏数年度(~)
	+ 各	1.7	分が/正	根拠法令・条件	1311	なし				
		10	欠評価	関連計	쁴					
)o> 本語 ※	4 √m → .=	<u>-1.47</u>							
(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、。 「長及び副市長の公務を効率的に行うため」				レレもに	唱託聯旨	まる配置し ガ	重転業務と 資	〒行管理など	テナさう	
運転業務】									1,470	
・嘱託職員を雇用し、市長・副市長が公務を運行管理】	:効率的)に行っ	うためのルー	ト設定や	女全で法	:令を順守し7	こ連転業務	を行り。		
・公用車2台(市長車1台、副市長車1台)を	経費節	減を図	引りながら、適	通切な維持	管理を行	亍 う。				
						26年度	274	 F度	28年度	29年度
① 活動指標(事務事業の活動量)					単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
7 市長及び副市長の公用車を使用した公務件数	de.				件	(5 1.5 ()	() - (-)	(2 2.00)	()2,2)	
市長及び副市長の公用車を使用した公務件数	义				14+	827	800	917	800	800
<mark>(</mark>										
ל										
´ (2) 事務事業の目的										
	3) 対象	指煙				26年度	274	 F度	28年度	29年度
			の大きさを表	・ す指標)	単位	(実績)	 (見込)	- /文 (実績)	(見込)	(見込)
ア市長及び副市長	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7 7 1 0 10		() CIDO	() () ()	() ()()	()4.2/	() 0, ()
市及及び無市民										
4 意図	0 成果	指標				26年度	274	 E度	28年度	29年度
)達成度を表	きす指標)	単位	(実績)	(目標)	- 人 (実績)	(目標)	(目標)
ア 公務を効率的かつ安全に行える				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		0.000		(5.000)	(11.047)	
d de la companya de l										
(3) 上位の基本事業										
⑥基本事業の意図) 基本	事業	の成果指標	票	224 7.1	26年度	27년	<u></u> ∓度	28年度	29年度
			達成度を表		単位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
アスリム化が図られる										
効果的 効率的な行動サービスを提供										
できる										
ל <mark>ל</mark>										
. 事務事業の環境変化・市民意見等						26年度	274	<u></u> 丰度	28年度	29年度
・ サイカー 木ンシャーション ローロール かっして 去改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見	4	. 事	準費の推移	;	単位	(決算)	(予算)	- (決算)	(予算)	(計画)
↑併前の旧国分市において、環境保護や経・			国庫:	支出金	千円	0	0	0	0	(11=17
「減の観点から、ハイブリッド車への移行が請	義	-		出金	千円	0	0	0	0	0
ミの一般質問でも取り上げられたことがある。 見在、公用車2台ともにハイブリッド車である。)	事業費	源	_ 方 債	千円	0	0	0	0	0
		費	↑	の他	千円	0	0	0	0	0
	担	로		財源	千円	3,034	3,253	3,113	8,803	3,003
	招 入 量	<u> </u>			千円	3,034	3,253	3,113	8,803	3,003
					-					

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

市長の公用車を使用した延べ公務件数 750件 副市長の公用車を使用した延べ公務件数 167件 【運転業務】 ・嘱託職員賃金 1名分 2,091千円 【運行管理】 ・管理経費(消耗品、燃料費、点検料等) 2台分 891千円 ・保険料(損害保険・自賠責)・重量税 2台分 133千円

運転業務と運行管理を行なう嘱託職員を配置したことで、保有する2台の 公用車を適切に管理することができ、また、市長及び副市長の公務につ いても効率的に行うことができた。

H	事務コー	事業ード	01020101070	020203	事	<u>务</u> 名	公用車管	理業務				部課		務部 広報課
6.	振返	図り <s< b=""></s<>	EE(Check)>			·					理	由		
	1	この事	務事業の目的は、	基本事業	の意図に結	びついていますか?								
			結びついている											
A			間接的に結びつ	いている										
A目的妥当性			結びついていない											
当	2	·この事	************************************	 わなけれは	 ばならないの	ですか?								
1111			投入して達成する	る目的です	か?									
			妥当である	7										
			見直す必要があ											
	(3)	成果が ———	向上する余地(可 	「能性)はあ 	りませんか 	?								
			向上する余地は	かなりある										
			向上する余地は											
			向上する余地は	ほとんどな	い	_								
물	4	廃止•ク	はよい影響はあり	ませんか?	,									
B有効性			影響がある											
1111			影響がほとんど	ない										
	5	類似のありませ	目的(対象・意図) たんか?)又は形態	(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	8事業は	類似事 合の事	事業がある場 孫事業名等					
			類似の事業はな	:U										
			類似の事業はあ	るが、統合	又は連携で	きない								
			類似の事業があ	り、統合又	は連携でき	る								
	6	·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をなど、交付先に働き	・ ・ かけて、市の	とで、事業費を り負担を削減	を削減できませんか? できませんか?		事業費はの費用の	は燃料費、点のみであり、ド	検代、削減の	保険 余地	料なと はない	ど維持管理に	必要な最小限
			削減できない											
C 効			削減できる											
率	7	·事務事 か?	業の手段(やり方)を	を工夫するこ	とで、人件費	(延べ業務時間)を削減	できません	運転業績	務を担う嘱託	職員を	複数	配置が業	することや事業	務担当課の職 咸できる余地が
性	<i>(</i>)	·職員以	外の対応や委託に	より人件費を	削減できませ	んか?		ある。	四米切と匹力		_ 1 - 0	. /\ *	125 m 1 m 2 m 11	W C C-27/17E//
			削減できない											
		+ 74 ±	削減できる	0 = 4 + 1 -	-=+	11.11.0								
D.	8	事務争また、受	業の内容が一部の 受益者負担の公平	対党金省に	-偏っています	せんか? トか?								
D公平性			公平・公正である	5										
			見直す必要があ	る										
7.	1次	評価結:	果 <plan(a< th=""><th>Action —</th><th>Plan) ></th><th>(組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th></th><th></th><th></th><th>の改革改善の方 やり方改善</th><th>向性 ≫</th></plan(a<>	Action —	Plan) >	(組織決定)			«				の改革改善の方 やり方改善	向性 ≫
<u>(</u> 1)	事	務事業の	改革 継続	かり	力改善	事業拡充		連携		統合	,		休止	廃止
改割	틀の	方向性	0		0									
						対配置や事務担当課(時間を削減できる余)								
		成28年度		-017(72)		THE MIN COUNT	-	_ J(J	TC/DECXE1A)(L1)(1	.,,,	J (· Competition	21170
		の内容 むべき	課題)											
			平成29年 置1. 運輸	度について	でも、市長及 行管理を行	び副市長の公務を効なる。	物率的に行	うために	、引き続き公	常用車を	2台	配備。	けるとともに、「	嘱託職員を配
(3)	平月	成29年度			,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3.70								
向性具体		な取組)												
			- / July Marketon III						53 /m +v	÷2 =		_		
8.	2次	評価結:		泮(曲)					評価者	部局			,, ,	4.
		務事業σ 向性	改革 継続	かり	力改善	事業拡充		連携		統合			休止	廃止
-	373	- 3 (III												
(2)	総	評												

 事務事業 コード
 0102010107020203
 事業名
 公用車管理業務
 担当部
 総務部

 担当課
 秘書広報課

9. =	コストの推移				
	(単位	::千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	栦	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職員手	当 等	0	0	
4	共 済	費	0	0	
5	災害補		0	0	
7	賃	<u>金</u>	2,091	2,091	2,091
8	報 償	費	0	0	
9	旅	費	0	0	
10	交際	費	0	0	500
11	需用	費	890	766	766
	消耗。燃料		0	10	10
			546	523	523
	食糧印刷製		0	0	
	光熱		0	0	
	修繕		344	233	233
	期 材 湯		0	0	200
	飼料		0	0	
	医薬材		0	0	
12		費	105	146	146
'-	通信運		0	0	110
	広 告		0	0	
	手 数		0	22	22
	保険		105	124	124
13	委託	料	0	0	
14	使用料及び1	賃借料	0	0	
15	工事請:	負 費	0	0	
16	原 材 彩	費	0	0	
17	公有財産購	大費	0	0	
18	備品購	入 費	0	5,800	
19	負担金補助及び	交付金	0	0	
20	扶 助	費	0	0	
21	貸 付	金	0	0	
22	補償補填及び	賠償金	0	0	
23	償還金利子及び		0	0	
24	投資及び出		0	0	
25		<u>金</u>	0	0	
26	寄 附	金	0	0	
27	公 課	費	27	0	
28	繰 出	金	0	0 000	2.000
	計	- 111 ^	3,113	8,803	3,003
	特 国 庫 支		0	0	
財	戻 県 支	出金	0	0	
財源内訳	特定財源を対象を		0	0	
訳	(0)		0	0 000	0.000
	一般 則	才 源	3,113	8,803	3,003
	計		3,113	8,803	3,003

平成27年度補正•流用状況

当初予算	3,253
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 122
予算合計	3,131

平成27当初予算には平成28年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內計											
区分	名称	金額									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
		0									
	合 計	0									

					平原	【284	年度	事務事業	削板	返りシート	(平成27年度 実施事業	業の振返り)	
ı	1. 基本	情報											
I	事務事	業	0102010	107020204	事務事		担当部	総務部					
ı	⊐—I	1,	0102010	107020204	事 ⁄办事;	*1	12 E 7 177			担当課	秘書広報課		
1	政策	名	07	新たる		担当課長	有馬 博明						
ŧ	施策	名	02	信頼	される行政	X経営	の推進					グループ	秘書グループ
ŧ	基本事	業名	02	効果	的で効率	的な組	1織・機	構、業務の構象	築			内線番号	1212
I	予	会計	一般会計							± **	□ 単年度のみ		
ı	算	款	02	総務	費					事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ⁴	手度 H	17 年度~)
ı	予 算 科 目	項	01	総務	管理費					初申	□ 期間限定複数年度	(~)
ı	目	目	01	一般	管理費					根拠法令·条例等	特になし		
	評価区	分		標準評	呼価	評価	対象	1次評価	ī	関連計画			
Ĭ	2. 事務	事業(の概	要・目	的·指標	<	Do>						
ı	(1)事	務事	業の	既要(具体的な	やり方	、手順、	詳細を記述)					

市長・副市長の秘書業務(公務日程管理、公務に伴う資料作成、来客対応、公務関連情報の収集と市政の情報発信等) (報償費)来客時や出張時に渡すお土産等の購入、各種行事の際の市長賞の品物の購入に使用する。 (旅費)市長・副市長の会議等出席による旅費 (需用費)新聞代、来客用お茶代、三役名刺印刷代 (役務費)電話料、切手・はがき代、新聞新年広告代 (委託料)懸垂幕作成委託 (使用料)タクシー利用料、駐車場・有料道路利用料 (負担金)各種会議出席負担金、各種協議会分担金・会費

			224 / L	26年度	27年	<u>∓度</u>	28年度	29年度
լա	活動指標(事務事業の活動量) 		単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	旅費が発生した出張件数		件	72	72	59	59	59
1	旅費が発生した出張に随行した件数		件	34	34	34	34	34
ゥ	市長賞の交付及び懸垂幕の作成人数		人	49	49	44	44	44
(2	2)事務事業の目的							
_	対象 惟、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 (見込)	丰度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	市長、副市長	人数	人	3	3	3	3	3
1								
ゥ								
	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	丰度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	公務が円滑に行える	市長・副市長の公務に支障があった件数	件	0	0	0	0	0
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業					'		
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (目標)	丰度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	スリム化が図られる	組織の数	新八碗台为河口椰子37等	12/(5)/85/209	13/(5)/75/190	11/(5)/86/201	11/70/180	11/70/180
1	効果的、効率的な行政サービスを提供 できる	迅速で的確な行政サービスが提供されてい ると思う市民の割合	%	53.9	61.0	53.2	64.0	66.0
ゥ						·		·

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

合併による行政規模の拡大や行政需要の増大 により、市長や副市長等が出席する会議・行事 等の件数も増えていることから、より効率的な公 務の遂行が求められている。

4	4. 事業費の推移						単位	26年度	26年度 27年度			29年度
4.	777	R III	W1	正何			甲亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
	事		玉	国庫支出金		千円	0	0	0	0	0	
		財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	6,509	6,952	6,712	6,779	6,779
量		哥	業	費			千円	6,509	6,952	6,712	6,779	6,779

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

【報償費】 427,676円 【旅 費】 4,038,000円 【需用費】 306,057円(消耗品費、食糧費、印刷製本費) 【役務費】 188,324円(通信運搬費、広告費、手数料) 【委託料】 432,000円 【使用料及び賃借料】 452,000円 【負担金補助及び交付金】 849,100円 合 計 6,693,157円

市長、副市長の公務を円滑に行うことができた。

Juli .	事務コー	事業 -ド	010201010702	20204	事 務事業名		秘書事務	ξ.		担担	当	部課		於務部 書広報課
6.	振返	19 < 8	EE(Check)>									由		
	1	この事	務事業の目的は、基	基本事業の意	図に結びつ	いていますか?	市	長、副市長 こ結びつい	長が公務 いている	を円? 。	滑に行	ううこと	は、市政の	推進や公益の増
			結びついている											
A			間接的に結びつい	ている										
A目的妥当性			結びついていない											
当性	2		な 業をなぜ市が行わ 投入して達成する			か?		民の代表。 の増進の7				市長の	公務は、市	i政の推進や公
		-	妥当である											
			見直す必要がある)										
	3	成果が	向上する余地(可能	と性)はありま [、]	せんか?		公	務日程を	工夫する	ことて	:、効:	率的に	公務を行え	る余地がある。
			向上する余地はか	なりある										
			向上する余地はあ	る程度ある										
			向上する余地はほ	きとんどない										
Ŗ	4	廃止•億	木止の影響はありま	せんか?			市	政の推進・	や公益の)増進	に影	響があ	る。	
B有効性		•	影響がある											
性			影響がほとんどな	い										
	⑤	類似のありませ	目的(対象・意図) ス けんか?	又は形態(イベ	ントや啓発等	を持つ他の事務	事業は	類似事業が 合の事務事	ある場業名等					
			類似の事業はない	١										
			類似の事業はある	が、統合又は	は連携できな	:61	類	似の事業	削はない	١.				
			類似の事業があり	、統合又は連	携できる									
	6	·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をコなど、交付先に働きか	L夫することで、 いけて、市の負担	事業費を削減 を削減できま	或できませんか? きせんか?	公 とた。	務出張にっ よどによりカ	ついては 旅費を削	は、割引減で	引航空 きる余	E券の記述	利用や公用 らる。	車を活用するこ
			削減できない											
C 勃			削減できる											
C効率性	(7)	か?	業の手段(やり方)をコ				きません 公で	務日程の ^を き、作成に	管理につ かかる時	ついて 寺間も	は、シ短縮	ノステム できた。	化したこと。今後はシ	で作業が簡略化ステム外の日程の余地がある。
-			外の対応や委託により	り人件費を削減	できませんか	?	E7	こ、公務に	- 伴り疾羽	多等の)資料	作成に	こついては、	担当課目体が作
			削減できない 削減できる			を担りこと 余地がある		#刀³り!	(/)麥雨	与資料	の促供体市	の整備など改善		
_	(8)			でる 容が一部の受益者に偏っていませんか?						務依	頼がる	あれば	日程調整が	いつくかぎり対応
D公平			受益者負担の公平性	生が確保されて		こいることだ るものでは		益機会	会は公	・平では	ある。また、!	受益者負担を求		
性性			公平・公正である 見直す必要がある											
	a she				15 /604	(参考)前年度					前年度(変の改革改善の方向性		
/.	1次	評価箱	果 <plan(ac< th=""><th></th><th></th><th>載决定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th>i</th><th>継続•</th><th>やり方</th><th><mark>改善・コス</mark></th><th></th></plan(ac<>			載决定)			«	i	継続•	やり方	<mark>改善・コス</mark>	
		务事業0 方向性		やり方で	改善	事業拡充	連	隽		統合	<u> </u>		休止	廃止
			航空継を使	日田」た公教日	1匪の欧 虫	引航空券利用する	スカレヱ竺=	川浦ル奴は	トアニハマコ	が 小	. 数口:	担のが	面ルトマ社	元 半の亦 軍 ボタ
			いため、手		場合が多い	。今後は、できるた								
革	女善	戊28年月 の内容 むべき	公務日程の公務日程の)管理につい	ては、システ	ム化したことで作業 の整備、システム~	業が簡略化7 への情報登録	でき、作成 录方法の糸	にかかる 充一化な	5時間 :どグ <i>1</i>	も短約レーフ	宿できた のでを	た。今後は 検討する。	ンステム外の日
, , ,	, ,,													
			平成29年度	度についても、	市長・副市	長の公務を円滑に	行う為に、『	三確な日程	是調整、無	無駄の	つ無い	予算報	執行を行な?)。
(3)		戊29年 度	愛の方											
具体	本的	な取組)												
8	2次 2次	評価結	果 (担当部長評	価)					価者	部局	3 I			
			火火 ×±	≾/Ψ 幺=						統合	- 1		休止	廃止
		务事業 <i>0</i> 向性	以改革	つり方に	以普	事業拡充	連	75		गिर है	7		11,122	,,,,,,,,,
(2)	総	評												

事務事業	0102010107020204	事 務	秘書事務	担当部	総務部							
コード	0102010107020204	事業名	122音争切	担当課	秘書広報課							
9. コストの	9. コストの推移											

9	1/1	の推移			
		(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	西州	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職	員 手 当 等	0	0	
4	共	済 費	0	0	
5	災	害補償費	0	0	
7	賃	金	0	0	
8	報	償 費	428	600	600
9	旅		4,038	3,897	3,897
10	交		0	0	
11	需		306	423	423
		消耗品費	52	52	52
		燃料費	0	0	
		食 糧 費	93	130	130
		印刷製本費	161	241	241
		光熱水費	0	0	
		修繕料	0	0	
		賄材料費	0	0	
		飼料費	0	0	
10	ζΠ.	医薬材料費	0	0	010
12	役		188	218	218
		通信運搬費	105	122	122
		広 告 料 手 数 料	83	94	94
			0		
13	委	保 険 料 託 料	432	432	432
14			471	432	432
15		事請負費	0	0	420
16	 原		0	0	
17		有財産購入費	0	0	
18	備		0	0	
19		世金補助及び交付金	849	789	789
20	扶		0	0	100
21			0	0	
22		 賞補填及び賠償金	0	0	
23	償道	量金利子及び割引料	0	0	
24	投	資及び出資金	0	0	
25	積	立 金	0	0	
26	寄	附 金	0	0	
27	公	課費	0	0	
28	繰	出 金	0	0	
	計		6,712	6,779	6,779
	特	国庫支出金	0	0	
財	定	県 支 出 金	0	0	
源	特定財源	地 方 債	0	0	
財源内訳	//ボ	その他	0	0	
רם	_	般 財源	6,712	6,779	6,779
		計	6,712	6,779	6,779
		F 度補正。 液田州	T -10-14	使特定財 須内記	

当初予算	6,952
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 132
予算合計	6,820

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源內	75	
区分	名称	金額
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	0

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

ı	1. 基本	情報										
ı	事務事	業	01020105	o7020102 3	主	タラジオ	-広報事業			担当部	総務部	
ı	コート	,	0102010.	J =	计分学术	10/2/4	四 和				担当課	秘書広報課
1	政策	名	07	新たな行	行政経営	によるまち・	担当課長	有馬 博明				
ŧ	施策의	名	03	市民と行	う政による	情報の相	互活用				グループ	広報広聴グループ
ŧ	基本事業	業名	01	行政情	報の共有						内線番号	1611
I	予	会計	一般	会計				+ *		単年度のみ		
ı	算	款	02	総務費				事業期間		単年度繰返 (開始 ⁴	手度 H	17 年度~)
ı	予算科目	項	01	総務管	理費			MIL		期間限定複数年度	(~)
ı	目	目	05	広報広	聴費			根拠法令·条例等	なし			
	評価区	分	,	標準評価	li i	平価対象	1次評価	関連計画				

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

- MBCラジオ・FMきりしまと契約し、市政情報をはじめ、観光情報やイベント情報などを放送する。

 ⑥MBCラジオ・FMきりしまと契約し、市政情報をはじめ、観光情報やイベント情報などを放送する。

 ⑥MBCラジオ(平成27年度から定時ではなくCMや番組出演等、必要な時に必要な情報を随時放送した)

 ⑥FMきりしま(平成25年6月開局)

 ・放送日は毎週月曜日~金曜日、朝8時から10分間、夕方5時半から10分間(番組名:知っ得情報!クロスきりしま)

 ・10分間のうち、3分半は情報を発信したい市の担当課の職員や関係者がスタジオに出向き、パーソナリティーとの対談形式で収録。

 残りの時間は、市の広報誌に掲載してあるお知らせ情報を放送。
 ・イベントの中止情報、台風接近に伴う情報等を随時放送したり、緊急時はFMきりしまとの協定により市が直接割り込み放送を行うことが可能。

00年由

07年中

20年度 20年度

C) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年 度 (実績)	27 至 (見込)	F 度 (実績)	28年 度 (見込)	29年度 (見込)
ア	MBCラジオ放送回数		□	52	64	74	0	0
1	FMきりしま放送回数		口	261	262	262	261	260
ゥ								
(2	2)事務事業の目的							
) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	県民	人口(県人口動態調査)	人	1,669,110	***	***	***	***
1	市民	人口	人	126,773	129,360	126,962	129,679	130,000
ゥ								
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^年 (目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	市の情報を知ってもらう	放送回数(MBCラジオ)	回	52	64	74	0	0
1	市の情報を知ってもらう	放送回数(FMきりしま)	口	261	262	262	261	260
ゥ								
(3	3) 上位の基本事業							
6	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27호		28年度	29年度
(8	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	+ 12	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ァ	市政情報を共有する	市民に必要な情報提供がなされると思う市民の割合	%	68.4	69.5	66.6	71.5	73.5
	中政情報を発行する	(八割,旦,	, .					
1	「中央日本とデータン	の割合						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

・FMきりしまが平成25年6月に開局。スマートフォンのアプリにより、世界中で聞ける。
 ・中山間地域の市民よりFMきりしまを聴くことができないとの声がある。

4	Table 4		Δŧ	隹移			単位	26年度 27年度		28年度	29年度	
4.	777	天東	W1	正何			单位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫3	支出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0	D	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			1	般	財	源	千円	5,084	3,984	3,984	2,994	2,994
量	事業費					千円	5,084	3,984	3,984	2,994	2,994	
I^-												

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

【FMきりしま】

ITMにいてより ①広報誌の絵はがきにイベント情報欄にFMきりしまの紹介を掲載した。 ②広報誌への掲載依頼があった際に、FMきりしまへでも周知するよう随 時呼びかけた

③台風時の避難情報など、市政情報番組以外の時間にもリアルタイムで

の日本によった。 「Rへ周知した。 【MBCラジオ】 ・霧島市のイベントや旬の話題をスポット的に県民の皆さんへお知らせし

①FMきりしまのスマートフォンのアプリのダウンロード数が確実に増加し ており、FMきりしまの聴取者が増加したと考えられる。 ②FMきりしまでの収録について、職員の出演がスムーズに行えるようにな

③市民生活に密着した情報を提供することでFMきりしまの認知度が向上

した。 ④MBCラジオについては、霧島市のイベントや旬の話題をスポット的に 県民の皆さんへお知らせした。

Infli		务事 Iート		010	2010507030	0102	事 務事業名		ラジオ広幸	報事業		担担	当	部課		総務部 書広報課	
6.	振	返り	/ <8	EE(CI	heck)>									里曲			
	(1) ;	この事	務事業の	の目的は、基	本事業の	意図に結び	ぶついていますか?		市の情報をラ らかになるの	ジオにで、施第	より広 食体系	く告知	印する びつい	ことで、行政 いている。	女の活動内	容が明
				結びつ	いている												
A目				間接的	こに結びついて	ている											
A目的妥当性				結びつ	いていない												
当性	2				ぜ市が行わた て達成するE			ですか?	:	行政情報を中	□心とし	た市の	の情報	设提 供	であるため	、妥当であ	る。
	Г			妥当で	ある		<u> </u>										
				見直す	必要がある												
	3	3) F	成果が	向上する	る余地(可能	性)はあり	Jませんか?	?		成果指標を放 ことはできない	女送回数	女とし [*] ら成り	ている 艮の向	ため 1 上余	、これ以上が	送回数を	増やす
				向上す	る余地はかな	なりある				※ラジオ番組							でき、
				向上す	る余地はある	る程度ある	 გ			向上余地があ	らるとなる	るが、	現状	では扌	巴握できない	, 。	
			•	向上す	 る余地はほ	 とんどなし	١										
Ь	(4	į) į	廃止•億	*止の影	/響はありませ	せんか?				FMきりしまに ことができなく					報を霧島市	民に直接位	云える
B有効性			_	影響が	ふる					CCN- (C/s \	(14.91C)	いノボンゴ	3 77⁻0.)°aJ ₀			
性			_		・い。 「ほとんどない	١											
	(5	3					イベントや啓着	発等)を持つ他の事務	事業は	類似事業がる					行事務事業		
	9	b &		んか?						合の事務事態 ラジオで告知					管理運営事業 広報誌の場		
					事業はない		ロけ油性で	± <i>t</i> >1 >		送原稿を作成ない。 防災面	戈するな	どして	て連携	記て	対応している	らが、統合に	はでき
)事業はあるだ)事業があり、					安全対策を行	うってい	る自治	台体 ^も	ある	(垂水市、島	原市)	, , ,
H	Œ	9.						が 削減できませんか? できませんか?		MBCラジオに	こついて	ては平	成27	年度	はCMなどフ	ペポット対応	により
	(6	<i>.</i>				けて、市の	負担を削減で	できませんか? 		放送した。平りためFMきりし	まのみ	の放	送とし	た。			
_				■ 削減できない□ 削減できる											:いことから多 犬のままが望		呂141利
C 効率	H					キオスニレ	で 人仕書(延べ業務時間)を削減で	できません.	職員の業務に	は放送会	会社と	の契約	約及で	び支払事務。	と、放送原和	高の作
率性	7	7) カ	١٠?		なや委託により	成である。						_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
			•	削減で	きない												
				削減で	きる					FMきりしまは中山間地域では電波が届かず聞けない。スマートフ							
D	(8	3) =	事務事また、	業の内容	容が一部の受 担の公平性	受益者に が確保さ	扁っていまt れています	せんか? か?		ォンのアプリマ	で聞くこ	とがて	ごきる ご	が、ス	マートフォン	を使う方は	年齢
公平性					公正である				I·	構成的にも偏 うにFMきりし	的が見 まに改	られる 善を要	もの。 要望し	と考え 、必要	られる。市内 要に応じて則	内全域で聞 対政支援も	けるよ 公要で
性				見直す	必要がある				<i>.</i>								
7.	12	欠評	価結	果 <f< th=""><th>PLAN(Act</th><th>ion —</th><th>Plan) > (</th><th>組織決定)</th><th></th><th colspan="7">【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続・やり方改善 》</th><th>>></th></f<>	PLAN(Act	ion —	Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 《 継続・やり方改善 》							>>
(1)	事	務	事業の	200	継続	やり	 方改善	事業拡充	;	連携		統合			休止	廃	止
改善	善0	が方	向性		0												
								▲ 災害情報や避難情報 こな整備等について関									
				その改 しゅうしゅう				こな霊 <table-cell-rows> 神代 ラバ・くり ごを聴くよう職員に呼び</table-cell-rows>							(*/1天日)*(*1)	プ心安(A*&)	, a) o
			内容	課題)		Mきりしま	のステッカー	-を貼ることにより霧島					.07,	·> 200			
					・FMきりしま	を市内全	対で聴取で	できるよう株式会社FM	//きりしま及	び関係機関	と連携し	て対	応す	る。			
(3)).平	7成2	29年度	その方 しょうしょう													
向性具体		内な	:取組)	(
	=																
8.	2	欠評	価結	果 (担	当部長評価	逝)				評価	西者	部原	司				
		務		改革	継続	やり	方改善	事業拡充	;	連携		統合	à		休止	廃	止
以言	ザノ	기미	11±														
(2)	\$44) } []	亚														
(2)	, dag	. 6															

		,					_	
	寄事業	0102010507030102	事務	ラジ	才広報事業	担当部		総務部
	ード		事業名	•		担当課	秘書	基広報課
9. =	ストの	推移						
		(単位:千円)	平成27	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	2	平成29年度	(計画)
1	報	柵		0		0		
2	給	料		0		0		
3	職員	手当等		0		0		
4	共	済 費		0		0		
5		系補 償 費		0		0		
7	賃	金		0		0		
8	報	償 費		0		0		
9	旅	費		0		0		
10	交	際費		0		0		
11	需	用 費		0		0		0
	消			0		0		
	燃			0		0		
	食	糧費		0		0		
	印	刷製本費		0		0		
	光			0		0		
	修	繕 料		0		0		
	賄	材料費		0		0		
	飼	料 費		0		0		
	医	薬材料費		0		0		
12	役	務 費		0		0		0
	通	信運搬費		0		0		
	広	告 料		0		0		
	手			0		0		
	保	険 料		0		0		
13	委	託 料		3,984	2,	994		2,994
14	使用料	斗及び賃借料		0		0		
15	工事	事請 負 費		0		0		
16		材料費		0		0		
17		財産購入費		0		0		
18		品購 入 費		0		0		
19	負担金	補助及び交付金		0		0		
20	扶	助 費		0		0		
21	貸	付 金		0		0		
		填及び賠償金		0		0		
23		利子及び割引料		0		0		
24		及び出資金		0		0		
25	積	立 金		0		0		
26	<u>- K</u>	 附 金		0		0		
27	公	課費		0		0		
28	-	出金		0		0		

 特定財
 国庫支出金

 県支出金

 地方債

 その他

般 財

財源内訳

当初予 算 3,984
補正予算(
流用・充用
予算合計 3,984

源

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源内訳

3,984

0

0

0

0

3,984

一半成2/年度特定財源內訳								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

2,994

0

0

0

0

2,994

2,994

2,994

2,994

2,994

平成28年度 **事務車業振返りシート** (平成27年度 実施事業の振返り)

					- 15人20	十尺	尹勿尹未 派	たりノ !	. (-	干队2/干及	天心争	未の派巡り)		
	1. 基本	情報												
事務事業 10102010507030103 事務事業名 ホームページ管理運営事							車業				担当部	総務部	ß	
コード 明辺明明明明 事務事業名 ホームペーク管理連呂事							尹 未				担当課	秘書店	二 報課	
	政策	名	07	新たな行政	経営によ	こるまち~	づくり					担当課長	有馬	博明
ŧ	施策	名	03	市民と行政	による情	報の相互	丘活用					グループ	広報店	聴グループ
ŧ	基本事業	業名	01	行政情報の	共有							内線番号	1611	
	予	会計	一般	会計				± ₩		単年度のみ				
	算	款	02	総務費				事業 期間		単年度繰返	(開始年	F度 H	17	年度~)
	予 算 科 目	項	01	総務管理費				拗[申]		期間限定複	数年度	(~)
	目	目	05	広報広聴費				根拠法令·条例等	なし					
	評価区	分		標準評価	評価	5対象	1次評価	関連計画						
	2. 事務	事業(の概要	要•目的•指	標 <	(Do>								

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

- 霧島市ホームページの管理運用を行う事務事業。 [具体的な手順] ①新規掲載、更新のページを各担当課が作成・決裁し、総合管理者(秘書広報課)にホームページ掲載承認を依頼する。 ②秘書広報課でページを確認し、公開する。 ③その他、広報誌の電子版やイベントカレンダー、バナー広告の掲載を秘書広報課で行う。 [その他]

市の行政情報を迅速、的確、効果的に提供するため、各課のホームページ管理担当者を対象にホームページ作成操作研修を実施する。

a) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
	/ 山別旧保 (尹伤尹来り伯男里)		中世	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	霧島市のページ数		ページ	2,872	3,279	3,987	4,000	4,100
1	ホームページ作成研修回数		回	2	2	10	2	2
ゥ	ホームページ作成研修参加者数		人	46	50	241	100	50
(2	2) 事務事業の目的							
_) 対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	市民	市民の数	人	126,773	129,360	126,962	129,679	130,000
1	国民	(対象指標は「市民の数」のみを掲載)						
ゥ								
4	意図	⑤ 成果指標	単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
((②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	中位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	市政情報を知ってもらう	アクセス件数(トップページ月平均)	件	26,895	40,000	20,083	40,000	40,000
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
6		⑦ 基本事業の成果指標	単位	26年度	27年		28年度	29年度
(5	らにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	—	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	行政の活動内容が明らかになる	市民に必要な情報提供がなされていると思う 市民の割合	%	68.4	69.5	66.6	71.5	73.5
1								
ゥ								
3	実務事業の環境変化・市民音	目笙		26年度	27左	F 使	28年度	29年度

事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等

・スマートフォンの普及により、スマートフォンからホームページを見ることができるようになった。
・フェイスブックやラインの普及に伴い、フェイスブックやラインで行政情報を発信する自治体が増えてきている。
・市ホームページをスマートフォン対応にしている自治体が増えている。

る自治体が増えている。 ・ホームページの外国語の自動翻訳ソフトが誤

訳が多いとの指摘がある。 ・ホームページに動画を組み込む自治体が増え

てきている。

П,	100	444	ı mi	此事			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
1	. 7	未其	業費の推移			单 亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)	
			国	庫 支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	車	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	方		債	千円	0	0	0	0	0
		訳	そ	の	1	他	千円	1,015	1,016	1,015	1,944	0
打工	로		_	般	財	源	千円	0	0	0	39	1,983
	1	1	事業	費			千円	1,015	1,016	1,015	1,983	1,983
П												
II												
П												
П												

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

地方創生交付金を活用してホームページのリニュアルを行った。
・サイト全体のスマートフォン対応
・フェイスブックやツイッターなどのSNSとの連動
・ページを探しやすくするユーザビリティーの向上
・子育て支援や移住定住促進サイトの充実
・イベントカレンダーの充実

平成28年3月24日に新しいホームページを公開した。 スマートフォンでも見やすく、SNSとの連動により情報の拡散が期待でき

る。
作成システムも使いやすく、職員の情報発信がより迅速になることが期待 できる。

튁	事務	事業 -ド	010201050703	9103 事	<u>務</u> 業名 ホーノ	ムページ管理運営事業		当 部 当 課	総務 秘書広		
6.	振返	₹り <8	SEE(Check)>					理由			
	1	この事	務事業の目的は、基	基本事業の意図に	結びついていますか?	市ホームページ 容が明らかにな			きることは、行	「政の活動内	
			結びついている								
B			間接的に結びつい	ている							
A目的妥当性			結びついていない								
当性	2		業業をなぜ市が行わる と投入して達成する		のですか?	市が市政情報を 責務があることか			りであり、市月	民に知らせる	
		•	妥当である								
			見直す必要がある								
	3	成果が	向上する余地(可能	性)はありません	か?	フェイスブックや ホーム — ページ	ツイッター、 の閲覧数の	LINEなどの 増加が期待	SNSと連重 できる。	かできるため、	
		-	向上する余地はか	なりある							
			向上する余地はあ	る程度ある							
			向上する余地はほ	とんどない							
B	4	廃止∙位	木止の影響はありま	せんか?		市の情報を入手 必要な申請様式	をダウンロー				
B有効性		•	影響がある			活に影響が出る	0				
性			影響がほとんどない	۱,							
	⑤	類似のありませ		ては形態(イベントや	啓発等)を持つ他の事務	第事業は 類似事業がある 合の事務事業名	場に報き	りしま発行事 広報事業	环務事業		
			類似の事業はない			広報誌等の取材			「することでぇ	車携している。	
			類似の事業はある	が、統合又は連携	患できない						
			類似の事業があり	、統合又は連携で	きる						
	6	·事務事	業の手段(やり方)をエなど、交付先に働きか	こ夫することで、事業 けて、市の負担を削	費を削減できませんか? 減できませんか?	事業費はホームの経費(ソフトウェ	ページを維ェアの保守管	持管理してい	くために必 ムページ操	要な最低限作の研修委託	
			削減できない	7 ((1)		費)であり、これし *バナー広告で	以上の削減:	余地はない。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
Ç			削減できる								
C効率性	7	·事務事か?	業の手段(やり方)をエ	こ夫することで、人件	費(延べ業務時間)を削減	<mark>できません</mark> 新しいシステムに できる。	こ入れ替えた	ことで職員	の作成時間	の減少が期待	
江		•職員以	外の対応や委託により	リ人件費を削減できる	ませんか?						
			削減できない								
		事務事	削減できる 業の内容が一部の	受益者に偏ってい	きせんか?	市ホームページ	はすべての	人に公開し	ていることかり	o、受益機会	
D 公	8					は公平。また、† を求めるものでは	fの情報を広				
平性	公										
	<u>t</u>				l	【参考】前年度の改革改善の方向性					
					A STATE OF THE STA		Œ	*考】前年度のご	な革改善の方向	性	
7.	1次		見直す必要がある 果 <plan(ac< b=""></plan(ac<>		>(組織決定)		(考】前年度ので やり方改善	・コスト拡充	>	
(1)	事系	— □ 評価結 :	見直す必要がある 果 <plan(ac< th=""><th></th><th></th><th>連携</th><th></th><th></th><th></th><th></th></plan(ac<>			連携					
(1)	事系	評価結	見直す必要がある R <plan(ac o<="" o改革="" th="" 継続=""><th>tion — Plan)) やり方改善</th><th>事業拡充</th><th></th><th>統合</th><th>やり方改善</th><th>・コスト拡充</th><th>廃止</th></plan(ac>	tion — Plan)) やり方改善	事業拡充		統合	やり方改善	・コスト拡充	廃止	
(1)	事系	— □ 評価結 :	見直す必要がある 果 <plan(acc< b="">)改革</plan(acc<>	tion - Plan)) やり方改善 ジのリニューアルア	事業拡充がされ、ホームページを	作成するシステムも最新式		やり方改善 ことから、今後	コスト拡充 休止依止後は職員の	※ 廃止 事報発信に対	
(1)改善	事務等の	— □ 評価結 :	見直す必要がある 果 <plan(ac< b="">)改革</plan(ac<>	tion - Plan)) やり方改善 ジのリニューアルア	事業拡充がされ、ホームページを			やり方改善 ことから、今後	コスト拡充 休止依止後は職員の	※ 廃止 事報発信に対	
(1)改善(2)	事務ので	評価結: 第事業の 方向性 成28年度	見直す必要がある 果 < PLAN(Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアル 言めるとともに、迅 広報誌への掲載	事業拡充がされ、ホームページを	作成するシステムも最新式		やり方改善 ことから、今後	コスト拡充 休止依止後は職員の	※ 廃止 事報発信に対	
(1)改善(2)	事務ので	ー 評価結 第事業の が が が が が の 内容	見直す必要がある 果 <plan(ac< b="">) 改革</plan(ac<>	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルフ 高めるとともに、迅 広報誌への掲載体 で図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成	総 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1)改言(2)	事の 平	ー □	見直す必要がある 果 < PLAN(Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルフ 高めるとともに、迅 広報誌への掲載体 で図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式	総 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1)改 (2) (2) (3) (向)	事ので、一番のでは、一をでは、一をでは、一番では、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一を	〒	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルフ 高めるとともに、迅 広報誌への掲載体 で図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成	総 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1)改 (2) (2) (3) (向)	事ので、一番のでは、一をでは、一をでは、一番では、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一を	ー □	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルフ 高めるとともに、迅 広報誌への掲載体 で図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成	総 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1)改 (2) (2) (3) (向)	事ので、一番のでは、一をでは、一をでは、一番では、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一をでは、一を	〒	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルフ 高めるとともに、迅 広報誌への掲載体 で図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成	総 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1)改 (2) (2) (3) (6) (4)	事ので、主体的では、	〒	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルバス高めるとともに、迅広報誌への掲載がい徹底を図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して を頼する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成	≪ 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1) (2) (2) (6) (7) (7) (8) (1)	事の	〒価結: 第事向性 成28年存容さ 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルバス高めるとともに、迅広報誌への掲載がい徹底を図る。	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して は東する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成 な、原制ホームページの作成	≪ 統合 に変わった、 対も義務化す	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員のか ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1) (2) (2) (6) (7) (7) (8) (1)	事の	□ 評価結: 家事向性	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルバス高めるとともに、迅大報誌への掲載がであると でいる内容が市長	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して は東する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成 るか、不足している情報はなる	 <th>やり方改善 ことから、今後 つることとした</th> <th>・コスト拡充 休止 をは職員の付ことから、遵</th> <th>≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職</th>	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員の付ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1) (2) (2) (6) (7) (7) (8) (1)	事の	〒価結: 第事向性 成28年存容さ 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月 成29年月	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルバス高めるとともに、迅大報誌への掲載がであると でいる内容が市長	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して は東する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成 るか、不足している情報はなる	 	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員の付ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	
(1) (2) (2) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	事の	□ 評価結 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	見直す必要がある 果 < PLAN (Ac) 改革	tion - Plan) やり方改善 ジのリニューアルバス高めるとともに、迅大報誌への掲載がであると でいる内容が市長	事業拡充 がされ、ホームページを 速にページを作成して は東する内容については	作成するシステムも最新式いくことが重要。 は、原則ホームページの作成 るか、不足している情報はなる	 	やり方改善 ことから、今後 つることとした	・コスト拡充 休止 をは職員の付ことから、遵	≫ 廃止 青報発信に対 守するよう職	

事務事業	0102010507030103	事務 十二/ページ管理運営事業	担当部	総務部	
コード	0102010007030103	事業名	ホームページ官理選名事業 	担当課	秘書広報課

9. =	コストの推	移			
	<u>i</u>)	単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	栖	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職員	手 当 等	0	0	
4		済 費	0	0	
5		補償費	0	0	
7	賃	金	0	0	
8		賞 費	0	0	
9	旅	費	0	0	
10		際 費	0	0	
11		用 費	0	0	0
		毛品費	0	0	
	燃	料 費	0	0	
	食	糧 費	0	0	
		製本費	0	0	
		热水費	0	0	
	修	繕 料	0	0	
	賄す	才料費	0	0	
	飼	料 費	0	0	
		材料費	0	0	
12	-	務費	0	0	0
	通信	運搬費	0	0	
	広	告 料	0	0	
	手	数料	0	0	
	保	険 料	0	0	
13		託 料	1,015	1,983	1,983
14		び賃借料	0	0	
15		請負費	0	0	
16	原材	料費	0	0	
17		産購入費	0	0	
18		購入費	0	0	
19		カ及び交付金	0	0	
20		助 費	0	0	
21		付 金	0	0	
22		及び賠償金	0	0	
23		子及び割引料	0	0	
24		び出資金	0	0	
25		<u>立</u> 金	0	0	
26		附 金	0	0	
27		课 費	0	0	
28		出 金	0	0	
	計	= ^	1,015	1,983	1,983
	特 国庫	支出金	0	0	
財		支出金	0	0	
源	財地	方 債	0	0	
財源内訳	,	の他	1,015	1,944	
	一 般	財源	0	39	1,983
		計	1,015	1,983	1,983

1 /24-1 1/2 110-11- //6/13 //	1.00
当初予算	1,016
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	1,016

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成2/年度特定財源內	刀	
区分	名称	金額
その他	広告掲載料	1,015
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	1,015

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

ı	1. 基本	情報										
ı	事務事	業	01020105	:07020104 3	なません ないしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう	2 庁恕3	きりしま発行事業				担当部	総務部
ı	╗	*	01020103	307030104	神孙尹未1		がしよ光行事未				担当課	秘書広報課
1	政策	名	07	新たな行	行政経営に	よるまち	づくり				担当課長	有馬 博明
ŧ	施策	名	03	市民と行	亍政による'	青報の相	互活用				グループ	広報広聴グループ
ŧ	基本事業	業名	01	行政情	報の共有						内線番号	1611
I	予	会計	一般	会計				± **		単年度のみ		
ı	算	款	02	総務費				事業 期間		単年度繰返 (開始 ²	F度 S	26 年度~)
ı	予算科目	項	01	総務管	理費			初申		期間限定複数年度	(~)
ı	目	目	05	広報広	聴費			根拠法令·条例等	なし	•		
	評価区	分	7	標準評価	評	価対象	1次評価	関連計画				

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

毎月2回発行。 〇カラー版(毎月1回上旬に発行)=市政方針、計画に基づいた特集、歴史や自然、風土を取り入れた記事、健康情報や子育て支援、環境対策、 環霧・湾奥情報などを掲載している。読者のコーナーでは市民の意見などを掲載し、霧島市をPRする絵はがきや市内店舗で利用できるクーポン券 を添付し、手にとってもらえる広報誌を目指している。 〇お知らせ版(4月と1月を除き、毎月下旬に発行、2色刷り)=行政、各種団体からのお知らせ、出生・死亡の案内、保健情報などを掲載している。

【発行までの流れ】 ①掲載記事について年間計画を作成、②年間計画をもとに編集会議(先月号の反省、次号の編集方針検討) ③編集作業(取材、写真撮影、原稿作成、レイアウト、校正)、④発送(自治会を通じた市民への配布、スーパーや公共施設への配置)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		甲四	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 年間発行回数(上旬号12回、お知らせ	版10回)	口	22	22	22	22	22
1							
<mark></mark> ქ							
(2) 事務事業の目的							
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F 度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア 市民	市内の対象世帯	世帯	55,564	56,987	53,971	57,635	58,036
1							
<mark>ф</mark>							
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年 (目標)	F度 (実績)	28年度	29年度
ア市の情報を市民に知ってもらう	広報誌を読んでいる人の割合	%	83.7	84.0	81.2	85.0	86.0
イ 市の情報を市民に知ってもらう	市民が広報誌を読んでいる割合(20~29歳)	%	50.0	56.1	47.1	58.7	60.0
ウ 市の情報を市民に知ってもらう	市民が広報誌を読んでいる割合(30~39歳)	%	70.8	74.9	70.3	76.4	78.0
(3) 上位の基本事業							
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 ^左 (目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア市政情報を共有する	市民に必要な情報提供がなされていると思う市民の割合	%	68.4	69.5	66.6	71.5	73.5
1							
<mark></mark>							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

- ・市民から寄せられる読者のお便りでは広報誌に対する高い満足度が感じられる。平成25年度から開始した絵はがきやクーポン等も評価が高
- い。 ・「自治会未加入世帯へも郵送してほしい」との 声や、自治会加入促進のために「大型スーパー 等に広報誌を置くのはおかしい」との意見が寄 せられている。 ・広報誌に二次元コードを設け、スマートフォン やタブレット端末から動画を見ることができるよう にしている自治体が増えている。

A	4. 事業費の推移				単位	26年度	27年	₣度	28年度	29年度		
4.	77.7	R III	W1	正何			单位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			玉	庫3	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財		千円	0	0	0	0	0			
	費	訳その他		千円	5,742	5,850	6,244	5,850	0			
投入量			_	般	財	源	千円	27,836	27,540	26,566	27,275	34,034
量		哥	業	費			千円	33,578	33,390	32,810	33,125	34,034

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

- ・イベント等の動画を見てもらうために二次元コード掲載。 ・広報きりしまの発行をお知らせするために国分駅に掲示。 ・FMきりしまや南九州ケーブルテレビとの連携。
- ・絵はがきやクーポンの掲載。・読者プレゼントの実施。
- ・フェイスブックやホームページで広報誌発行のお知らせ掲載。
- ・FMきりしまや南九州ケーブルテレビとの連携により、広報きりしまのPR
- につながった。 ・平成27年7月号が全国広報コンクール市の部で10年連続入選。

Ę		多事		0102	2010507030)104	事 務 事業名		服きりしま	発行事	業	担担	当当	部課	利	総務部 必書広幸	-
6.	振	返り	J <8	EE(C	neck) >									■ 由			
	1) :	この事	務事業の	の目的は、基	本事業の	意図に結び	、ついていますか?		市の情幸 の事務事	₩を広く市民 事業であり結	に伝	え、行 いてレ	政の	活動内容	を知って	きらうため
			•	結びつ	いている												
自				間接的	に結びついて	ている											
A目的妥当性				結びつ	いていない												
当性	2		·この事 · 税金を	業をなった。	ぜ市が行わた て達成する目	なければ i的ですか	ならないので	ぎすか?		市の概要ある。	要、事業を市	民に	伝える	らことに	は行政の責	養務であ	り、妥当で
	_			妥当で			· ·			-							
				見直す	必要がある												
	3	B) F	成果が	向上する	る余地(可能	性)はあり	りませんか?	n e		20代から	530代の読む 組を行うこ	書率か	低い	ことか	ら、若いは	世代に影	えんでもらう
	_			向トす	る余地はかた	いりある				/C0/0/4/	XWII-G 1) C (小 飞1	H)	. C. O.V. 10	13-187-20	
	_		_		る余地はある		 る										
	_		_		る余地はほど												
_	4) E	蒸止• 位	* 止の影	響はありませ	ナんかつ					方の情報を入						
B有効性	0	<i>.</i>								きりしまを毎月楽しみにしている市民から苦情が寄せられることが 想定される。							
知性				影響が	'める ほとんどない	,											
	_	. 4					イベントや啓希	きょうだい (等)を持つ他の事務	事業は	類似事	業がある場	ホー	-ムペ	ージ管	管理運営事	1業	
	5		ありませ	しんか?				34, 214 - 12 - 1 12		合の事	務事業名等	ラジ	オ広	報事業	美 議会だ		
					事業はない					また、広		シタを電	ら進め 記子化	こし、オ	る。 ニームペー	ジでも記	売むことがで
			<u> </u>		はの事業はあるが、統合又は連携できない はの事業があり、統合又は連携できる												
H	6		車務車							印刷製料	ト費 が主でも	ある。 E	印刷書	か 当	減のため	にはペー	ージ数の削
	(6	i) .	補助金	など、交	付先に働きかけ	けて、市の	負担を削減で	削減できませんか? きませんか?		減しかな 情報量が	いが、その) バ著しく低下	ために する。	[は4 [,] また	ペーシ 、特集	ジ単位で削 記事も組	減する めなくな	ことになり、 :り、読んで
				削減で							りのインパク ま下する。	トのあ	る紙	面づく	りができな	さくなり紀	まとして読
C 効	_	□ 削減できる ・事務事業の手段(やり方)をエキすることで 人性费(征べ業務時間)を削減できま								广把社织	編集には企画	கர் / ப	サ 幸	h 12	す場影の	士法卒	性 ねわせ
率性	・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できか? ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか?								22 01 2.0	量が求め	m果には企り うられ、スキル 目を削減する	ル向亅	こには	相当	な時間を見な時間を見	関するこ	とから効率
	_			削減で		711 X CF	11/1/2 CC & C /			また、土	日や夜の取	材も多	多 く、	業務時	持間を減ら	すことは	難しい。
				削減で													
D	8				容が一部の受益者に偏っていませんか? 負担の公平性が確保されていますか?						と通じた配付 に広報誌が行	ナやス・ テきわ	ーパ・ たろ〕	-・公: -うに1	共施設への	の配置にで 受益	こより、全て
公平性	_		I		公正である	7 TE IA C	70 00 00 9 7	77 :		平。しか齢者等が	し、自治会ラ ハら送付の要	未加入 要望も	、者で あり、	スー/ 自治:	ペー等まで 会加入促送	交通手	段がない高 係も考慮し
性				見直す	必要がある					平。しかし、自治会未加入者でスーパー等まで交通手段がない高齢者等から送付の要望もあり、自治会加入促進との関係も考慮しながら対応していく必要がある。							
7.	12	欠評	価結	果 <f< th=""><th>PLAN (Act</th><th>ion —</th><th>Plan)>(</th><th>組織決定)</th><th></th><th></th><th>«</th><th></th><th>【参考</th><th>前年度</th><th>その改革改善 継続</th><th>の方向性</th><th>»</th></f<>	PLAN (Act	ion —	Plan)>(組織決定)			«		【参考	前年度	その改革改善 継続	の方向性	»
			事業の	D改革	継続	やり	方改善	事業拡充		連携		統領	合		休止		廃止
改善	雪り	ひカ	向性		0												
革	女き しょうしん かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ	善の	28年度 内容)べき	悪題)				に、若者向けの情報 ル向上を図る。	服を掲載し	ていく。							
向作	生		29年度 取組)	(・市の情報を市民に知っていただき、市政への関心を高めるた						誌の読書率	図を向.	上させ	±3。			
8	2 ^y	77 ∰31	価結:	里 (坦	(担当部長評価)						評価者	部月	a	_			
					継続					×±1#	1 IW 13	1	- 1		! 休止		 廃止
		務)改革	ጥ ተማ ተማር	やり	方改善	事業拡充		連携		統領	Î		N/TT		元工
(2)) 総	計	平														

事務事業 0102010507030104	事務	ウセキ(JI 古祭行事業	担当部	総務部
コード 0102010307030104	事業名	仏報さりしま光打事未	担当課	秘書広報課

9. =	コストの推	移			
	<u>i</u>)	単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1	報	柵	0	0	
2	給	料	0	0	
3	職員	手 当 等	0	0	
4		斉 費	0	0	
5	災害者	浦 償 費	0	0	
7	賃	金	0	0	
8		賞 費	41	45	270
9	旅	費	82	94	150
10		祭費	0	0	
11		用 費	32,412	32,967	32,967
		毛品 費	60	60	60
	燃	料 費	0	0	
	食	糧 費	0	0	
		製本費	32,352	32,907	32,907
	光素		0	0	
	修	繕 料	0	0	
	賄ホ	オ料費	0	0	
	飼	料 費	0	0	
		材料費	0	0	
12	_	务 費	275	0	628
	通信	運搬費	275	0	628
	広	告 料	0	0	
	手	数料	0	0	
	保	険 料	0	0	
13		托 料	0	0	
14		び賃借料	0	10	10
15	工事	青 負 費	0	0	
16	原 材	料費	0	0	
17		産購入費	0	0	
18	備品具	購入費	0	0	
19		及び交付金	0	9	9
20		助 費	0	0	
21	貸	寸 金	0	0	
22		及び賠償金	0	0	
23		及び割引料	0	0	
24	投資及7	び出資金	0	0	
25		立 金	0	0	
26		付金	0	0	
27	公言	果 費	0	0	
28		出 金	0	0	
	計		32,810	33,125	34,034
	国庫	支出金	0	0	
財		支 出 金	0	0	
源	財地	方 債	0	0	
財源内訳		の他	6,244	5,850	
חל	一般	財源	26,566	27,275	34,034
	Ī	H	32,810	33,125	34,034

1 774- 1 724 110- 1010 13 15	****
当初予算	33,390
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 311
予算合計	33,079

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內	が	
区分	名称	金額
その他	広告掲載料	5,130
その他	雑入	1,028
その他	雑入	86
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
	合 計	6,244

平成28年度 事務事業振返りシート (平成27年度 実施事業の振返り)

_														
ı	1. 基本	情報												
I	事務事	業	01020105	車 教 車	サク 口	口兴镇	禁座事業					担当部	総務	部
ı	コー	1,	01020105	事 7 万	未有口	山川神	1) (注) (注)					担当課	秘書	広報課
1	政策	名	07	新たな行政経	を営による	うまちつ	づくり					担当課長	有馬	博明
ŧ	施策	名	03	市民と行政に	よる情報	の相互	ī活用					グループ	広報	広聴グループ
ŧ	基本事	業名	01	行政情報の非								内線番号	1611	
ı	予	会計	一般	会計				# *		単年度のみ				
ı	算	款	02	総務費				事業 期間		単年度繰返	(開始	F度 F	I 20	年度~)
ı	予 算 科 目	項	01	総務管理費				初申		期間限定複	数年度	(~)
ı	目	目	05	広報広聴費				根拠法令·条例等	霧島	市出前講座	実施要糾	A)		
I	評価区	分	,	標準評価	評価対	対象	1次評価	関連計画				·		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

出前講座は市職員等が地域に出向き、市民に市政に対する理解を深めてもらうための講座で、出前講座のメニューは広報誌やホームページ、チラ 当前静屋は小瀬貫等が必然に出向さ、市民に市政に対する産所を休めても5万元のの静屋で、出前静 ・・市民等で構成する10人以上のグループ・団体で申込み、職員等を講師として派遣する。 ・出前講座を実施する会場等の予約は主催者で行う。 ・出前講座の開催日時は、12月29日から1月3日までの日を除く午前9時から午後9時までのうち2時間。

- ・開催場所は、霧島市内。 ・費用は無料。 ・秘書広報課は出前講座の総括を担当している。

	活動指標(事務事業の活動量)		単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
\square	加到旧株 (争伤争未少伯男里)		丰四	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	講座数		件	61	59	58	60	60
1	講座の開催回数(延べ)		□	493	500	424	500	500
ゥ	講座の開催回数受講者数(延べ)		人	34,735	35,000	30,546	35,000	35,000
(2	?) 事務事業の目的							
_	対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27 年 (見込)	F度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
ア	市民	市民の数	人	126,773	129,360	126,962	129,679	130,000
1								
ゥ								
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年(目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
ア	市政に対する理解を深めてもらう	講座内容を理解された市民の割合	%	99.0	99.5	99.0	100.0	100.0
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年(目標)	F 度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア	行政運営の透明性の確保	市民に必要な情報提供がなされていると思う市民の割合	%	67.5	69.5	66.6	71.5	73.5
1		The state of the s						
ゥ								
=	古な古世の理体をル ナロチ			00左曲	07.5		00左座	

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などから

環境変化としては特にない。 市民からの意見も特に寄せられていない。

4	車 4)	ωŧ	隹移			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
4.	क ३	SIL	W)1	田杪			中江	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
			国	庫は	え 出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	海			金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	源	地	J.	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	4	7	7	6	6
量		哥	業	費			千円	4	7	7	6	6

5. 平成27年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成27年度の成果 (1)平成27年度の実績(取組)

出前講座のメニューを広報誌やホームページ、チラシ、地区公民館長会、FMきりしま等で紹介した。

講座の開催回数及び延受講者数は前年度より減少した。 講座回数 前年比 延べ 69回減(14%減) 講座受講者数 前年比 延べ4,189人減(12%減)

į		事業ード	010201050703	0105	事 務 事業名	出前請	座事業		担 当 担 当			務部 広報課	
6.	振返	蒸り <s< b=""></s<>	SEE(Check)>							理由			
	1	この事	務事業の目的は、基	本事業の意図	に結びついている	ますか?	のであり、それ	れによって	「市政に	対する理	地域に出向 理解を深めて	いて説明するも もらうとともに、	
	Г	-	結びついている				- 行政の活動に	内容を明6	らかにで	きる。			
A			間接的に結びつい	ている			1						
的妥			結びついていない										
A目的妥当性	2		事業をなぜ市が行わる ・投入して達成する		いのですか?		市政に対する員が出向い					小であり、市職	
-	_	でが並る	となべして達成する! 妥当である	H By C 9 W ?			三	CDU919 6	JCCIA.	X = (8)	″ ಎ ₀		
		_	見直す必要がある				1						
	3	成果が	向上する余地(可能	性)はありません	んか?		いといえる。					」はほとんどな その利用者を増	
			向上する余地はか	なりある			やしていて必	要がある。			- > С ДПУВНУД	2.5417/10 [2.6]	
			向上する余地はあ	る程度ある									
		•	向上する余地はほ	とんどない									
В	4	廃止∙位	木止の影響はありま	せんか?			市政に対する	る理解を済	そめても	らう機会	が減少する。		
B有効性			影響がある				1						
性			影響がほとんどない	۸,									
	⑤	類似のありませ	目的(対象・意図)ス	ては形態(イベント	・や啓発等)を持つ	他の事務事業は	類似事業が 合の事務事	ある場業名等					
	H	<i>0</i> ,7 & 0	類似の事業はない				107 F 137 F	*14					
			類似の事業はある		携できない								
			類似の事業があり	、統合又は連携	できる								
	6	·事務事 ·補助金	業の手段(やり方)をエなど、交付先に働きか	夫することで、事 けて、市の負担を	業費を削減できませ 削減できませんか	±んか? ?	事業費はチ	ラシ作成等	\$最少[艮の経費	であり、削減の	の余地はない。	
			削減できない										
C 効			削減できる										
C効率性	7	か?	業の手段(やり方)をエ			間)を削減できません	施された出育	f講座のま	₹績報告	音等の]	取りまとめを彳	回付したり、実 テっており、必	
_			外の対応や委託により	人件費を削減でき	きませんか?		要最低限の	事務である	ることから	o業務時	間の削減は	能しい。	
	L		削減できない										
D	8	事務事また、受	削減できる 業の内容が一部の 受益者負担の公平性	受益者に偏って Eが確保されてい	いませんか?		民等であれば	ば、誰でも	申込で	きるので、	、受益機会は	ものであり、市 t公平である。	
公平		•	公平・公正である				また、市政に 無料で開催し	対する理しており、	解を深る 受益者1	めてもらう 負担に関	ための事業 しても公平・	なので、すべて 公正である。	
性			見直す必要がある										
7.	1次	評価結	果 <plan(ac< th=""><th>tion — Plan</th><th>)>(組織決定</th><th>)</th><th></th><th>«</th><th>(**</th><th></th><th>の改革改善の方 継続</th><th>向性 ≫</th></plan(ac<>	tion — Plan)>(組織決定)		«	(**		の改革改善の方 継続	向性 ≫	
		務事業の	2改革 継続	やり方改	善事業	拡充	連携	i	統合		休止	廃止	
CX T	晋()	方向性	0										
革	收善	成28年度 の内容 lむべき	に周知し、言	Eの出前講座の3 講座内容の刷新		ケート結果をもとに	、平成29年度	の講座開記	設に向い	けで講座	内容の見直し	、について庁内	
向'	生	成29年月	度の方 (さらに利用してい	もらうために、様々	々な宣伝媒体を活	用して受講者	拡大に努	め る。				
8.	2次	評価結	果(担当部長評				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	価者	部局				
			火 ⊯ 火±	やり方改	董	拡充	連携		統合		休止	廃止	
		務事業 <i>0</i> :向性	八以甲	(49万以	尹 未	IJAJU	建 顶		טעוי 🗆				
(2)総	評											

事務コ	事業 ード	01020105070	030105	事 務 事業名		出	前講座事業		担当部担当課	総務部 秘書広報課
9. =	コストの	推移								the Plant library
<u> </u>				- 8	<u> </u>	Andre S	- 8	- (.I. I M-)		
		(単位:千		半成27	年度 (決	号)	半成28年	度 (当初予算)	-	平成29年度(計画)
1	報		栅			0			0	
2	給	エエル	料			0			0	
3		<u>手当</u> 済	专 費			0			0	
5	 災 害					0			0	
7		1 110 150	金			0			0	
8	報	償	費			0			0	
9	旅		費			0			0	
10	交	際	費			0			0	
11	需	用	費費			7			6	6
	燃燃		費			0			6	0
	食		費			0			0	
		刷製本				0			0	
	光					0			0	
	修		料			0			0	
	鮪飼	材 料料	費費			0			0	
		<u></u> 薬材料				0			0	
12	<u> 哈</u> 役	務	費			0			0	0
-		信運搬				0			0	-
	広		料			0			0	
	手		料			0			0	
10	保工		料			0			0	
13	委曲	託 斗及び賃借	料			0			0	
15		請 負				0			0	
16		· _{明 页} 材 料	費			0			0	
17		財産購入				0			0	
18	備品	購入	費			0			0	
19		補助及び交付				0			0	
20	<u>扶</u> 貸	<u>助</u> 付	<u>費</u>			0			0	
22		 i填及び賠値				0			0	
23		利子及び割り				0			0	
24	投資	及び出資	金			0			0	
25	積	立	金			0			0	
26	寄	附	金			0			0	
27	<u>公</u> 繰	課 出	<u>費</u>			0			0	
20	計	ш	<u> 11</u>			7			6	6
		庫支出	出金			0			0	
旪		支 出				0			0	
財源内訳	財地	方	債			0		·	0	
訳			他			0			0	
	<u> </u>	般 財 計	源			7			6	6
317 ==	97Æ	□ E補正·济	ž EEI 41	P 3 D			度特定財源内	1 0	U	0
干水]予算	LMIV	CDE	7		区分区分		 名称	金額
		予算			0		_,,			0
					0					0
					0					0
					0	-				0
					0					0
					0					0
					0					0
	海田	・充用			0	-				0
		· 元用 [合計			7					0
平成2			梵26年	度からの繰越分を						0
										0

	平成:	28年度	事	務事業振	返りシ-	- - (3	平成27年度	実施事業の	り振返り)		
1. 基本情報											
事務事業	0102010507030106 事務事業	名 ホー♪	ムペー	-ジリニューア	ル事業				担当部	総務部	
コード					1.70				担当課	秘書広報部	
政策名	07 新たな行政経営		- ' '						担当課長	有馬 博明	
施策名 基本事業名	03 市民と行政による		丘 活	Ŧ					<u>グループ</u> 内線番号	広報広聴ク	フルーフ
1 4 -1	01 行政情報の共有 一般会計						単年度のみ		勺 椒 留 写	1611	
予 会計 算 款	02 総務費				事業		単年度繰過		¥		
科項	01 総務管理費				期間		期間限定初			~)
	05 広報広聴費				根拠法令・条件		7771-7127-213				•
評価区分	簡易評価	平価対象		1次評価	関連計	画					
2. 事務事業	の概要・目的・指標	<do></do>									
	業の概要 (具体的なや	り方、手順	、詳組	田を記述)							
①ホームペ ②ホームペ に対応で ③ホームペ 機能を向	ムページを全面的にリニージの画面をスマートフージの画面をスマートフージの内容をより多くの。 きるようにする。 ージを作成するシステム 上させる。 機能(英語・中国語・韓[ォンで見た 人に見てい を最新のシ	こときに いただ。 ノステ、	くために、フェー ムに入れ替える	イスブックや ることにより	ミツイッタ 、ホームィ	ーなどのSN ページ作成の	S(ソーシャ			
	1 / 					24 /L	26年度	274	丰度	28年度	29年度
① 沽動指標	(事務事業の活動量)					単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
アリニューアル	後のページ数					ページ	***	3,300	3,987	***	***
						-		-,	-,		
1											
ゥ											
(2) 事務事	業の日的										
② 対象	**> □ N J	③ 対	金 指	禮			26年度	274	 F度	28年度	29年度
0	象にしているのか)			象の大きさを	表す指標)	単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア市民	((1-0 (1 0 0 M)	(/_LL H	<u></u>	13,000000	X / 11 ///		()	()4~2/	()	()4~2/	()4~_/
7 1112											
1 国民											
<mark>ウ</mark>											
			· 88 +Ł	-4m			00年度	07/	- ==	00左座	00左帝
④ 意図(②対象をどう)	il たいのか)	⑤ 成			セイトを強く	単位	26年度 (実績)		F度 _(実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
10.4.4.==2		(左記	(色)思1	図の達成度を	衣 9 拍 惊 /		(夫領)	(目標)	(夫領)	(日保)	(日保)
ア市政情報を	知ってもらり										
1											
ь											
(0) 1 (1 0)											
(3) 上位の		8 #		- All Co All Co.			0055	0=4			
6 基本事業				業の成果指		単位	26年度		∓度 │ /###\	28年度	29年度
	な成果に結びつくのか)	/ (左記	心息	図の達成度を	衣 り 扫 悰 /		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 行政の活動	内容が明らかになる										
1											
Д											
<mark>ウ</mark>											
3. 事務事業	の環境変化・市民意	見等	4	事業費の推	S. S.	単位	26年度	27호	丰度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り	巻く環境変化、市民や議会などか	らの意見等)	4. 4	尹未貫の作(9	甲亚	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
	の普及により、スマート			国庫	支出金	千円			10,000	0	0
oホームベージ 、スマートフォン	を閲覧する人が増えてる に対応したホームペー	さにため ジにリニ		事財県は	艺 出 金	千円			0	0	0
ューアルする自	治体が増えている。			事類地の	方 債	千円			0	0	0
い、フェイスブッ	やツイッター、ラインの普 ックやツイッターなどSNS	を使って		費別を	の他	千円			0	0	0
行政情報を発作	言する自治体が増えてき	ている。	投入量		以 財 源	千円			1,383	0	0
			습	事業費		千円	0	0	11,383	0	0
			-								

5. 平成27年度の実績及び成果

(1)平成27年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成27年度の成果

- ①ホームページ画面のスマートフォン対応。 ②ホームページのフェイスブックやツイッターなどのSNSとの連携。 ③ホームページを作成するシステムを最新のシステムに入れ替え。 ④自動翻訳機能(英語・中国語・韓国語)及び音声読み上げ機能。 ⑤障がいや不自由のある閲覧者をはじめ、だれでも閲覧することができるようにするための基準であるwebアクセシビリティーへの対応。

平成28年3月24日に新しいホームページを公開した。 スマートフォンでも見やすく、SNSとの連動により情報の拡散が期待でき

スペートノョン くらル、/ 、、 --る。 作成システムも使いやすく、職員の情報発信がより迅速になることが期待できる。

Į	事務事業コード	0102	010507030	106 事	務 業名	ホームページ	ノニューアル事業		当 部 当 課	総務	-
6.	振返り く	SEE(Ch	eck)>						理由		
	① この事	事務事業の	目的は、基	本事業の意図に	結びついて	ていますか?					
		結びつい	いている								
台		間接的	に結びついて	こいる							
A目的妥当性		結びつい	いていない								
当	② · この [‡]	事業をなせ	ぎ市が行わな		のですかか	?					
'-		妥当では	で達成する目	断ですか?							
			か。 必要がある								
				生)はありません	<i>t</i> v 0						
					/J' :						
			る余地はかた								
			る余地はある る余地はほと								
B有効性	(4) 廃止・	休止の影 ———	響はありまt 	きんか? 							
効性		影響が									
_	*		ほとんどない		. = h 3% htm \ +	せる仏の古教古光に	h sign for the site of the	7.10			
	⑤ ありま	けらり(対せんか?	家·思凶) X 	は形態(イベントヤ	四名発寺)を	持つ他の事務事業は	類似事業があっ 合の事務事業	る場 名等 			
		類似の	事業はない								
		類似の	事業はあるた	が、統合又は連携	携できない						
				統合又は連携で							
	6 事務	事業の手段金など、交付	(やり方)をエ け先に働きかけ	夫することで、事業 けて、市の負担を削	費を削減で 減できませ	きませんか? んか?					
		削減で	きない								
C 効		削減で	きる								
C効率性	(7) か?					務時間)を削減できませ	6 L				
-				人件費を削減できる	ませんか?						
		削減で									
				・	ませんか	?					
D公 公				を益者に偏ってい が確保されている	ますか?		_				
D公平性			♪正である 								
		_	必要がある						急者1前年度の	改革改善の方向性	
7.	1次評価紀	果 <p< th=""><th>LAN (Act</th><th>ion — Plan)</th><th>>(組織)</th><th>决定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th></th><th>»</th></p<>	LAN (Act	ion — Plan)	>(組織)	决定)		«			»
(1)	事務事業	の改革	継続	やり方改善	1	事業拡充	連携	統合		休止	廃止
仪記	善の方向性										
	平成28年										
(取	枚善の内容 り組むべき	課題)									
(3)	平成29年	度の方									
向恒具体	ェ 本的な取組										
		- m_ //p	W to E-F-E				== /=	± +2 □			
8.	乙次評価新	宋 (担	当部長評価				評価			<i>(</i> +	rie . I
(1) 改章	事務事業(の改革	継続	やり方改善		事業拡充	連携	統合		休止	廃止 ————
	- 123 L.3 (T.										
(2)	総評										

	务事業	0102010507030106	事務	ホームペー	ジリニューアル事業	担当部		総務部
	ード		事業名		77-2 770 年末	担当課	秘書	書広報課
9. =	コストの	推移						
		(単位:千円)	平成27	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)		平成29年度	(計画)
1	報	恓		0		0		
2	給	料		0		0		
3		手 当 等		0		0		
4	共	済 費		0		0		
5		害補 償 費		0		0		
7	賃	金		0		0		
8	報	償 費		0		0		
9	旅	費		0		0		
10	交	際費		0		0		
11	需	用 費		0		0		0
	_	耗品費		0		0		
	燃			0		0		
	食			0		0		
		別製本費		0		0		
		熱水費		0		0		
	修			0		0		
		材料費		0		0		
	飼			0		0		
		薬材料費		0		0		
12	役	務費		0		0		0
		信運搬費		0		0		
	広			0		0		
	手			0		0		
<u> </u>	保工			0		0		
13	_ 委	託 料		11,383		0		
14		料及び賃借料		0		0		
15		請負費		0		0		
16		材料費		0		0		
17		財産購入費		0		0		
18		開入費		0		0		
19		補助及び交付金		0		0		
20	扶	助費		0		0		
21	貸	付金		0		0		
22		捕填及び賠償金		0		0		
23	償還金	利子及び割引料		0		0		

般 財源

24 投資及び出資金

立

附

出

特国庫支出金県支出金駅から債を対する場合である。

金

金

費

金

25 積

26 寄

28 繰

財源内訳

27 公 課

0
11,500
11,500
0
0
0
0
0
0
0
0
11,500

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

亚成27年度特史时循内部

0

0

0

0

0

0 0

1,383

11,383 10,000 0

区分	名称	金額						
国庫支出金	地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)	10,000						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
_		0						
	合 計	10,000						

0

0

0

0

0

0

0

平成	28年度	事系	<u></u> 事業振	<u>返りシ</u> -	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	平成27年度	実施事業の	0振返り)		
. 基本情報								担当部	総務部	
事務事業 コード 0102010507040101 事務事業	汽车 市勢要覧	定発行	宁事業					<u>担当部</u> 担当課	総務部 秘書広報調	k
政策名 07 新たな行政経営								担当課長	有馬 博明	
施策名03市民と行政によ基本事業名01行政情報の共存		5用						<u>グループ</u> 内線番号	広報広聴ク 1611	(ループ
△ =1 An. △ =1	,			事業		単年度のみ				
予算 款 02 総務費 科項 01 総務管理費 日 日 05 店和店職费				期間		Ⅰ単年度繰返 Ⅰ期間限定複		E H	19 年度	~)
- B 05 広報広応貨				根拠法令·条件	列等	MINIMACIS	级干及(
	評価対象	1	次評価	関連計	画					
2. 事務事業の概要・目的・指標 (1) 事務事業の概要(具体的なペ	<do></do> 5n 去 毛順 詳	細え	:記述)							
霧島市の概要をまとめた冊子を2年に			. 自己文正/							
掲載内容】 霧島ジオパーク、環霧島会議・錦江汗 健康・福祉・医療、学校教育、生涯学行政・議会・組織図、マップ・霧島大	湾奥会議、歴史 全習・スポーツ、 使、市民憲章・「	!・神 安心 市の	話、祭り、温 ・安全、自然 宣言・市歌、	泉、農林水 は保護・生活	、産業、商 舌環境、種	新工業、 多住・ふるさと	納税			
※平成27年作成版は10周年記念記 10周年記念作文、合併10年の歩										
2						26年度	273	王度	28年度	29年度
① 活動指標 (事務事業の活動量)					単位	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 作成部数(日本語版)					部	0	6,000	6,000	0	6,000
イ 作成部数(外国語版)					部	0	400	400	0	400
'										
(2) 事務事業の目的										
②対象(計をはないていてのか)	3 対象:			≒~→+□+≡)	単位	26年度		年度 (安建)	28年度	29年度
(誰、何を対象にしているのか) ア 市民	(左記②	刈家	の大きさを表	マ 9 扫 悰 /		(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
<u>1</u>										
	(C) ct III	H5-48				00年度	07/	- =	00左座	00左座
意図(②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果 : (左記④意		₹ の達成度を割	長す指標)	単位	26年度 (実績)	(目標)	年度 (実績)	28年 度 (目標)	29年度
ア市の概要を知ってもらう										
1										
'										
(3)上位の基本事業										
⑥ 基本事業の意図			の成果指		単位	26年度	274	丰度	28年度	29年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意	意図の	の達成度を表	長す指標)		(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア市政情報を共有する										
1										
<mark>ל</mark>										
3. 事務事業の環境変化・市民意	4.	事	業費の推和	B	単位	26年度		丰度	28年度	29年度
法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会など 等になし。	からの意見等)	T	国庫	支出金	千円	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
		事		出金	千円			0	0	(
		事業費	源 地 そ	方 債	千円			0	0	(
	担投	1	n/ C	の 他	千円			2,997	0	3,000
	投入		事業費	(以 // // // // // // // // // // // // /	千円	0	0	2,997	0	3,000
		-								
5. 平成27年度の実績及び成果										
(1)平成27年度の実績(取組)	<取組内容を数値	等によ	り具体的に記載	> (2)	平成27年	F度の成果	<左部	この実績(取組)	こよる成果を記載	战>
日本語版 6,000部作成				11月	7日に開	催した霧島市	7合併記念	式典で来場	者に配布した	ž.

※合併10周年記念誌も兼ねる

外国語版 400部作成 •英語版 120部 •中国語(中国) 100部 •中国語(台湾) 80部 •韓国語 100部

外国語版は専用版を制作したのは今回が初めてであり、今後、国際交流 やインバウンド促進等への活用が期待できる。

4		事業 ード	010	2010507040)101	事 務 事業名	市	勢要覧	 		担当担当			務部 広報課
6.	振认	返り <:	SEE(CI	heck)>	<u> </u>							理由	iio II	CONTRACTO
	1)この事	務事業の	の目的は、基	本事業の	の意図に結び	ついていますか?							
			結びつ	いている										
自			間接的	に結びついて	ている									
的妥			結びつ	いていない										
A目的妥当性	2	·この事 ·税金	事業をな を投入し	ぜ市が行わた て達成する目	なければ 目的ですか	ならないので か?	すか?							
			妥当で	ある										
			見直す	必要がある										
	3) 成果が	向上す	る余地(可能	性)はあり	りませんか?								
			向上す	る余地はかれ	なりある									
			向上す	る余地はある	る程度あ	る								
			向上す	る余地はほ	とんどない	L)								
묘	4)廃止・ℓ	木止の景	/響はありませ	せんか?									
B有効性			影響が	である										
1生			影響が	「ほとんどない	١									
	(5)	類似の ありまt	目的(対 さんか?	対象・意図)又	は形態(イベントや啓発	等)を持つ他の事務	事業は	類似事業が 合の事務事	ある場 業名等				
			類似の	事業はない										
			類似の	事業はあるが	が、統合	又は連携でき	ない							
			類似の	事業があり、	統合又	は連携できる								
	6	·事務事 ·補助金	業の手段 など、交	殳(やり方)をエ 付先に働きかり	夫すること ナて、市の	とで、事業費を削 負担を削減でき	削減できませんか? きませんか?							
			削減で	きない										
C 数			削減で	きる										
C効率性	7	·事務事)か?	業の手具	设(やり方)をエ	夫すること	とで、人件費(延	べ業務時間)を削減で	きません						
1		・職員じ			人件費を	削減できません	か?							
	_		削減で	きない きる										
_	8	事務事	業の内	容が一部の予	受益者にが確保さ	偏っていませ れていますか	·んか?							
D公平性		- Δ/-··	~	公正である	77 TE IA C	340 60-83 13	,· ;							
性	П			必要がある										
7	1 1/1	7輕価結	且 〈	PLAN(Act				考]前年度	の改革改善の方					
				継続		方改善	事業拡充		連携	«	統合		休止	廃止
改	多の	務事業の 分方向性	の以中	0	(33)	刀以告	尹未孤儿		建场		יויו ם			
					<u>l</u>									
(2)平	成28年月	度の改											
革	贁善	の内容組むべき												
				隔年で実施	する事務	等事業(2年ごと	と)であることから、平	成29年度	は実施。					
(3) 平	成29年月	度の方											
向恒星	生 体的	成29年月	(
		5 0 10-1127												
느														
8.	2次	マ評価結	果(担	当部長評価	西)				評価	西者	部局			
(1)事:	務事業の	の改革	継続	やり	方改善	事業拡充		連携		統合		休止	廃止
改	善方	方向性												
(2)総	評												

事務事業 0102010507040101	事 務事業名	市勢	要覧発行事業	担当部担当課	総務部 秘書広報課					
9. コストの推移										
(単位:千円)	平成27	年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平	平成29年度(計画)					
1 井口 盂川		0		Λ						

9. コストの推移			
(単位:千円)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (当初予算)	平成29年度(計画)
1 報 酬	0	0	
2 給 料	0	0	
3 職員手当等	0	0	
4 共 済 費	0	0	
5 災害補償費	0	0	
7 賃 金	0	0	
8 報 償 費	0	0	
9 旅 費	0	0	
10 交 際 費	0	0	
11 需 用 費	2,997	0	3,000
消耗品費	0	0	
燃料費	0	0	
食 糧 費	0	0	
印刷製本費	2,997	0	3,000
光熱水費	0	0	,
修繕料	0	0	
賄 材 料 費	0	0	
飼料費	0	0	
医薬材料費	0	0	
12 役 務 費	0	0	0
通信運搬費	0	0	-
広告料	0	0	
手 数 料	0	0	
保険料	0	0	
13 委 託 料	0	0	
14 使用料及び賃借料	0	0	
15 工事請負費	0	0	
16 原 材 料 費	0	0	
17 公有財産購入費	0	0	
18 備品購入費	0	0	
19 負担金補助及び交付金	0	0	
20 扶 助 費	0	0	
21 貸 付 金	0	0	
22 補償補填及び賠償金	0	0	
23 償還金利子及び割引料	0	0	
24 投資及び出資金	0	0	
25 積 立 金	0		
26 寄 附 金	0	0	
27 公 課 費	0	0	
28 繰 出 金	0	0	
計	2,997	0	3,000
国庫支出会	0	0	3,000
村	0	0	<u> </u>
財制力量	0	0	
財源 内部 内部 内部 内部 内部 内部 内部 内	0	0	
一般財源	2,997	0	3,000
計	2,997	0	3,000
āl	2,997	0	3,000

当初予算	3,000
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	0
予算合計	3,000

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

平成27年度特定財源內訳								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

平成2	28年度	Į	事 矜	事	業技	長返!	リシ -	<u>-</u> -	(3	平成27年度	実施事業(の振返り)		
1. 基本情報												+0 1/ 47	AN The ten	
事務事業の10201059999901 事務事業	名 広報』	広聴	関係	谷	種協	議会	等参问	画事	業			担当部 担当課	総務部 秘書広報調	Į.
政策名 7 新たな行政経営	によるまちづくり											担当課長	有馬 博明	
施策名 3 市民と行政による	情報の相	互活	用									グループ	広報広聴ク	ブループ
基本事業名 1 行政情報の共有								_		. w <i>t</i> - t		内線番号	1611	
会計 会計 算 款 02 総務費 科 項 01 総務管理費 日 日 05 店租店職费							事業			単年度の∂ 単年度繰過		€ Н	17 年度	~)
科 項 01 総務管理費							期間	1		期間限定		~	~	´)
- 日 00 広報広応貨						_	処法令·条	_						
	平価対象		1}	欠評	価	関	連計	画						
2. 事務事業の概要・目的・指標	<do></do>	73/1	.m. 2.											
(1) 事務事業の概要(具体的なや ・日本広報協会負担金 42,000円	り万、手順	、評	細を	記述	<u>(1)</u>									
【加盟することによるメリット】 ・日本広報協会発行の情報誌が	毎月届く。													
・日本広報協会発行の情報誌が・全国広報コンクール等の各コン・日本広報協会の主催するセミナ	クールに出	品で	できる	う。 がで	キス	(公 h n	弗/ナロ	川之.	ン亜)					
・日本仏報 勝去の主催するとく)	一(こ参加	9 3	/)- (·	<i>⊂</i> ⊘°	(参加	貫 (よん	山⁄亚	公安)					
① 活動指標(事務事業の活動量)								124	位	26年度	274	丰度	28年度	29年度
□ 活動指標(事務事業の活動重)								#	건	(実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 日本広報協会「月刊広報」の発行回数									П	12	12	12	12	12
1														
<mark>ゥ</mark>														
(2)事務事業の目的	() t	A												
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③対				-44	を表す	+15.4里./	単	≦位	26年度 (実績)	27 3 (見込)	年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
	(左直	(ک) تا	门家	V) /\	10°	<u> </u>	1日1示/		_	(天祖)	(元心)	(天順)	(元心)	(元込)
ア 広報誌編集業務														
イホームページ運営業務														
o														
④ 意図	⑤ 成	果排	旨標					22	4 14	26年度	274	 度	28年度	29年度
(②対象をどうしたいのか)	/ (左記	4意	図0)達/	成度を	を表す	指標)	4	单位	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 円滑に遂行される														
1														
								\vdash						
o														
(3) 上位の基本事業	A #		- 454		A			_		00/5	07/		00/5	00/===
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦基 (左記					旧保 を表す	坮煙)	単	€位	26年度 (実績)	(目標)	羊度 (実績)	28年度 (目標)	29年度
ア市政情報を共有する	(/1.11		. Д.V	/)(王)	以/文で	110 9	1日/1示/			(大順)	(口/示/	(大順)	(口/示/	(口/示/
プロ政情報を共有する														
1														
<mark>ゥ</mark>														
3. 事務事業の環境変化・市民意	見等									26年度	274	王 度	28年度	29年度
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などか		4.	4	長貴	の推	移		単	位	(決算)	(予算)	(決算)	(予算)	(計画)
・ホームページに動画を組み込む自治	体が増え				国原	車 支	出 金		-円	0	0	0	0	(
てきている。			事	財源·		支占	出金	: 7	-円	0	0	0	0	(
・広報誌に二次元コードを設け、スマー やタブレット端末から動画を見ることがで	トフォン できるよう		事業費	次	地	方	債	_	-円	0	0	0	0	(
にしている自治体が増えている。	10000	+ 7 .	貝	内訳		の	他	+	-円	0	0	0	0	(
		投入量		_		般貝	才 源	_	-円	42	42	42	42	42
		量		- =	事業	Ę		+ +	-円	42	42	42	42	42
								+						
								1						
5. 平成27年度の実績及び成果		_												
	<取組内容を	数值等	(C.F	2具体	的に高	2載>	(2)	亚点	27年	₣度の成果	- < 左部	この実績(取組)	による成果を記載	裁>
(17 190~1 12,47 大中央(4人中位)	2-11-12-14 C 3						(=)	1 79	, <u> </u>	· XV/NX	,	Sept (Popul)	الماليك فالمورزي والم	
○日本広報協会負担金 42,000円 情報							情報	誌を	読む	ことにより、全	と国の先進	事例等を学ぶ	ぶことができた	₹ _0

Ħ	事務事業コード	01020105999	99901 事 事 第	8 広報広聴関	係各種協議会	· 等参画事業	担当部担当課		
6.	振返り <5	SEE(Check)>					理 [- TROPET
	(1) この事	務事業の目的は、	基本事業の意図に結	びついていますか?					
			_						
A		結びついている 問法的に結びつい							
目的		間接的に結びつに							
A目的妥当性			 oなければならないの	ですか?					
性		と投入して達成する							
		妥当である							
		見直す必要がある	5	_					
	③ 成果が	向上する余地(可能	能性)はありませんか	?					
		向上する余地はた	かなりある						
		向上する余地はあ	ある程度ある						
		向上する余地はほ	まとんどない						
旦	④ 廃止・位	木止の影響はありま	きせんか?						
B有効性		影響がある							
111		影響がほとんどな	rl'						
	⑤ 類似の	目的(対象・意図); せんか?	又は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は 類似 合の	以事業がある場)事務事業名等			
		類似の事業はない							
		類似の事業はある	るが、統合又は連携で	ごきない					
		類似の事業があり	り、統合又は連携でき	る					
	⑥ ·事務事	業の手段(やり方)をなど、交付先に働きた	工夫することで、事業費 かけて、市の負担を削減	を削減できませんか? できませんか?	日本	広報協会が定め	かた金額であり	、削減できない。	
	•	削減できない							
Ç		削減できる							
C効率性	·事務事 ⑦ か?	業の手段(やり方)を	工夫することで、人件費	(延べ業務時間)を削減で		こ係る時間は伝 ることから削漏		があり、必要最低層	艮な時間で行
1±	・職員以	外の対応や委託によ	り人件費を削減できませ	せんか?		DCC// 3/11/6			
		削減できない							
	古沙古	削減できる	○巫共老に信 - ていま	:# / .					
D 公	8 事務事	受益者負担の公平)受益者に偏っていま 性が確保されています	ナか?					
D公平性		公平・公正である							
		見直す必要がある	3					F度の改革改善の方向	-10
7.	1次評価結	果 <plan(a< th=""><th>ction — Plan)></th><th>(組織決定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>・度の改革収音の方に 継続</th><th>)1<u>1</u> ≫</th></plan(a<>	ction — Plan)>	(組織決定)		«		・度の改革収音の方に 継続)1 <u>1</u> ≫
(1)	事務事業の	D改革 継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止
改割	善の方向性 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	0							
		・情報誌を	さらに深く読み込み、	霧島市の広報誌やホ	ームページの追	宣営に活用する	lo .		
	平成28年度	度の改							
	対善の内容 り組むべき	課題)							
		•情報誌を	さらに深く読み込み、	霧島市の広報誌やホ	ームページの道	室営に活用する	00		
(3)	平成29年度	度の方							
向性具体	ェ 本的な取組)								
						=z /m +v	±n 🖂		
8.	2次評価結	果(担当部長評	г			評価者	部局	4	r å. .1
	事務事業 <i>0</i> 善方向性	2改革 継続	やり方改善	事業拡充	連携		統合	休止	廃止 ————
- X E	3 / J T T								
(2)	総評								

事務事業 0102010599999901	事務 事業名 広報	広聴関係各種協		担当部 担当課 利	終務部 必書広報課
9. コストの推移					
(単位:千円)	平成27年度 (決算	章) 平原	成28年度 (当初予算)	平成29年月	
1 報 酬		0	0		
2 給 料		0	0		
3 職員手当等		0	0		
4 共 済 費 5 災害補償費		0	0	!	
5 災害補償費 7 賃 金		0	0	 	
8 報 償 費		0	0	+	
9 旅 費		0	0		
10 交 際 費		0	0	 	
11 需 用 費 消 耗 品 費		0	0	1	0
燃料費		0	0		
食 糧 費		0	0		
印刷製本費		0	0		
光 熱 水 費 修 繕 料		0	0	 	
<u> 修 槽 科 </u> 賄 材 料 費		0	0	1	
飼料費		0	0	l	
医薬材料費		0	0		
12 役 務 費		0	0		0
通信運搬費 広 告 料		0	0	1	
手数料		0	0		
保 険 料		0	0		
13 委 託 料		0	0		
14 使用料及び賃借料		0	0		
15 工事請負費 16 原材料費		0	0	t	
17 公有財産購入費		0	0	<u> </u>	
18 備品購入費		0	0		
19 負担金補助及び交付金		42	42	1	42
20 扶 助 費 21 貸 付 金		0	0		
22 補償補填及び賠償金		0	0	 	
23 償還金利子及び割引料		0	0		
24 投資及び出資金		0	0	ł	
25 積 立 金 26 寄 附 金		0	0	<u> </u>	
27 公 課 費		0	0	+	
28 繰 出 金		0	0	 	
計		42	42		42
特 国庫支出金 県 支 出 金		0	0		
特に 特に 東 支 出 金 地 方 債 子 の 他		0	0	 	
Table Ta		0	0	 	
一般財源		42	42		42
計		42	42		42
平成27年度補正•流用状		平成27年度特定			A ##
当初予算 補正予算	42	区分	<u>名</u> 称		<u>金額</u> 0
111111111111111111111111111111111111111	0				0
	0				0
	0				0
	0			+	0
	0				0
	0				0
流用・充用	0				0
予算合計	42				0

合 計

平成27当初予算には平成26年	肝からの処神心た今か
一一人(コカンナー) 「一人(1) 「 人)) 「 一人(1) 「 人) 「	はん つい 林屋刀 そ日 し

	平成	28年度	事務	事業振	区りシ-	 (平成27年度	実施事業0)振返り)		
1. 基本情報									Arr str den	to the less	
事務事業	0102010199999907 事務事業	業名 総務-	般管理	等参画事	業		担当部 担当課	総務部 秘書広報部	Ħ.		
政策名	7 新たな行政経営	学によるまちつ	づくり				<u>担当际</u> 担当課長	有馬 博明			
施策名	2 信頼される行政		•						<u>=コポス</u> グループ	秘書グルー	
基本事業名	1 市の担うべき役	割の重点化						[.	内線番号	1212	
子 会計	一般会計				事業		単年度のみ		_		`
第二 款 項 目 日	02 総務費				期間		単年度繰過		Ę H	17 年度	
料 項 目 目	01 総務管理費 01 一般管理費				根拠法令·条	_	期間限定物	夏 数年度(~)
評価区分		評価対象	17	欠評価	関連計						
	の概要・目的・指標	<do></do>									
	にの概要 (具体的な ^の		詳細を	記述)							
【長会、全国市長 【負担金】	国の各市間の連絡調会に加入し、県や国の 会に加入し、県や国の では、加入市からのか	こ対しての効	果的な引	要望活動や名	外市間の記	車絡調整	をスムーズに	ニ行う。		島県市長会	、九州市
							a a ter etc			00 to to	as to the
① 活動指標	(事務事業の活動量))				単位	26年度 (実績)	(見込)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 会議数(県市	長会、九州市長会、全国	目市長会)				□	20	20	20	20	20
イ 加入市数(県	:/九州/全国)					市数	19/118/813	19/118/813	19/118/813	19/118/813	19/118/813
ゥ											
(2) 事務事業	と 日 仏										
② 対象	RVI III	(3) \$1	象指標				26年度	27年	 F度	28年度	29年度
	にしているのか)	_		の大きさを表	・ す指標)	単位	(実績)	(見込)	- 人 (実績)	(見込)	(見込)
ア市長											
1											
ゥ											
4 意図		⑤ 成:	果指標			単位	26年度	27年	F度	28年度	29年度
(②対象をどう	したいのか)	/ (左記(4)意図の	達成度を表	す指標)	丰四	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 各市との連絡	S調整が行える										
イ 国・県への要	望活動が行える										
<u>ウ</u>											
(3) 上位の基金のサナラの	- 1 - 1 - 1	(A) #1	in the alle			1	00左座	07.6	- -	00左曲	00左座
⑥ 基本事業	の息凶 な成果に結びつくのか)			の成果指標の達成度を表		単位	26年度 (実績)	(目標)	F度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
行政の担うべ	き役割分担に基づき重	(ZL pL)		ア	. 7 1日1示/		(大順)	(口/示/	(大順)	(口/示/	(口1示/
ア点化される											
1											
ゥ											
2 車務車業(の環境変化・市民意	·目笙		_	_		26年度	274	<u></u> F度	28年度	29年度
	グス・元 変 【し・1】		4. 事	準費の推移		単位	(決算)	(予算)	+ (決算)	(予算)	(計画)
	目においても、各市でき			国庫	支出金	千円	0	0	0	0	0
	らない課題については や国への要望を行う旨		重		出金	千円	0	0	0	0	0
行う場合がある。		117676	事業費	源地	方 債	千円	0	0	0	0	0
				内 そ (の他	千円	0	0	0	0	0
			投 入 量 		財源	千円	2,360	2,587	2,537	2,529	2,529
			量	事業費		千円	2,360	2,587	2,537	2,529	2,529
			-								
2 10 1	隻の実績及び成果										
(1)平成27年	度の実績(取組)	<取組内容を数	で値等により	り具体的に記載さ	> (2) ³	平成27年	F度の成果	<左記	の実績(取組)	こよる成果を記載	裁>

負担金補助及び交付金 合計2,537,000円 【全国市長会】 573,000円 【九州市長会】 125,000円 【鹿児島県市長会】 559,000円 【 〃 軽自動車税特別会計】 1,280,000円

各市長会に加入することで、各市との連絡調整や県・国等に対して効果 的な要望活動が行えた。

哥	事務事業 コード	0102	2010199999	907 事 新	総務一般管	理関係各種協議会 事業	会等参画 :	担 当 部 担 当 課	総系 秘書点	
6.	振返り <	SEE (C	neck)>					理由		
	① この事	務事業の	の目的は、基本	本事業の意図に結び	びついていますか?					
		結びつ	いている							
A		間接的	に結びついて	こいる						
A目的妥当性		結びつ	いていない							
当性	② ·この ・ 税金	事業をな [・] を投入し	ぜ市が行わな て達成する目	ければならないの [、] 的ですか?	ですか?					
		妥当で	ある							
		見直す	必要がある							
	③ 成果が	「向上する	る余地(可能性	生)はありませんか	?					
		向上す	る余地はかな	 いある						
		向上す	る余地はある	 5程度ある						
		向上す	る余地はほと	こんどない						
В	4 廃止・	休止の影	響はありませ	±んか?						
B有効性		影響が	 ある							
性		影響が	ほとんどない							
	⑤ 類似の	D目的(対 せんか?	象・意図)又(は形態(イベントや啓	発等)を持つ他の事務	事業は 類似事業 合の事務	がある場事業名等			
			 事業はない				7 77 1 3			
		類似の	事業はあるか	が、統合又は連携で	 きない					
		類似の	事業があり、	統合又は連携でき	გ					
	⑥ ·事務事	事業の手段	g(やり方)をエラ 付先に働きかけ	夫することで、事業費を けて、市の負担を削減っ	を削減できませんか? できませんか?	負担金につけない。	ついては、人	、口等を基礎に	算出されており	削減の余地
	-	削減で								
C 効		削減で	きる							
率性	·事務事 ⑦ か?	事業の手段	と(やり方)をエラ	夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減で	きません 現在の業務 で、削減は	病時間につい 困難である	ハては、最小N 。	見の時間で対応	できているの
1	・職員以			人件費を削減できませ	んか?					
		削減で								
	8 事務事			・ 益者に偏っていま	せんか?					
D公平性	また、	受益者負	担の公平性が	が確保されています	か?	_				
性性			公正である 必要がある							
					A = A A A A A A A A A		_	【参考】前年』	度の改革改善の方向	性
7.	1次評価結	果 <f< th=""><th>PLAN (Acti</th><th>ion — Plan) > (</th><th>組織決定)</th><th></th><th>«</th><th></th><th>継続</th><th>></th></f<>	PLAN (Acti	ion — Plan) > (組織決定)		«		継続	>
(1)	事務事業の	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	i	統合	休止	廃止
以主	507万円圧		0							
			要望事項を同	†政に反映させて√	くために、各市長会や	P各市間の連携をより)強化する。			
	平成28年原 女善の内容									
	り組むべき									
							3 & E) > ±1)		- 프렌즈리 스 5	+99 m \ + 44
			平成29年度に調整をスムー	ころいても、至国・ル・ズに行う。	1.州・県内の各市間と	ソ連給調整を凶り、別	や国に対し	」(の効果的/。	よ 要 室 店 動 や 合	巾削の連絡
向性		(
具体	本的な取組)								
8.	2次評価結	果(担	当部長評価	i)			平価者	部局		
(1)	事務事業の	の改革	継続	やり方改善	事業拡充	連携	;	統合	休止	廃止
	善方向性									
,	-									
(2)	総評									

	务事業	0102010199999997	事 務 事業名	終 務—般管理関	係各種協議会等参画事業	担当部	総務部
	ード		事業名	心切 放音之為		担当課	秘書広報課
9. =	コストの	推移					
		(単位:千円)	平成27年	F度 (決算)	平成28年度 (当初予算)		平成29年度(計画)
1	報	酬		0		0	
2	給	料		0		0	
3		手 当 等		0		0	
4	共	済 費		0		0	
5		子補 償 費		0		0	
7	賃	金		0		0	
8	報	償費		0		0	
9	旅	費		0		0	
10	交	際費		0		0	
11	需	用費		0		0	0
		耗品費		0		0	
	燃			0		0	
	食	糧 費 刷製本費		0		0	
				0		0	
	光修			0		0	
	賄			0		0	
	飼			0		0	
		薬材料費		0		0	
12	<u> 哈</u> 役	務 費		0		0	0
'-				0		0	0
	広			0		0	
	手			0		0	
	保			0		0	
13	委	託 料		0		0	
14	使用制	料及び賃借料		0		0	
15	工事	事請 負 費		0		0	
16	原	材料費		0		0	
17	公有	財産購入費		0		0	
18	備品	品購 入 費		0		0	
19		補助及び交付金		2,537	2,	529	2,529
20	扶	助費		0		0	
21	貸	付 金		0		0	
22	補償補	填及び賠償金		0		0	
23		利子及び割引料		0		0	
24		及び出資金		0		0	
25	積	立 金		0		0	
26	寄	附 金		0		0	
27	公	課費		0		0	
28	繰	出 金		0		0	_
	計			2,537	2,	529	2,529
	特 国	庫支出金		0		0	
財	岸県			0		0	
財源内訳	特定財源 円屋 地子	方 債		0		0	
訳				0		0	
, T	- ;	般財源		2,537	2,	529	2,529

当初予算	2,587
補正予算	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
	0
流用・充用	▲ 50
予算合計	2,537

平成27当初予算には平成26年度からの繰越分を含む

亚成27年度特史时循内部

平成27年度特定財源内訳								
区分	名称	金額						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
	合 計	0						

2,529 2,529

2,529